

第1次『プロレタリア演劇』 『プロット』

編集： 萩原 健

第1版： 2026年3月31日

第2次『プロレタリア演劇』 『演劇新聞』 総目次

*旧字体と新字体の使い分けについて：「著者名」には旧字体を用いていない。「タイトル」と「ジャンル」のみ旧字体で表記されているものは可能な限り反映した。

ただし、一般的な日本語入力システムで旧字体を再現できなかったものについては新字体で入力した。

また、原本で旧字体と新字体が混じっている場合は、基本的に原本で使用されている文字どおりに入力した。

著者名	タイトル	ページ	ジャンル
『プロレタリア演劇』 1930年6月創刊号（第1巻第1号――6月10日発行）			
村山知義	〔表紙〕		
	〔表紙2〕 16回東京左翼劇場公演『全線』		
	〔前付〕 六月創刊号目次		
	〔扉〕	P. 1	
ブルノオ・ヤジエンスキイ原作 (佐々木孝丸脚色)	巴里を焼く――左翼劇場上演脚本――	P. 2～66	
プロット機関誌部	プロット加盟の各地劇団並びに読者諸君！	P. 67	
	新築地劇団浅草公演『何が彼女をそうさせたか？』『上には上或は下には下』『筑波秘録』	P. 67	
佐野碩	プロレタリア演劇運動の害蟲について――北村、前田河、青野らを葬る――	P. 68～70	
杉本良吉	反動化した築地小劇場	P. 71～76	
日本プロレタリア劇団同盟	劇団「築地小劇場」を粉碎せよ！	P. 77～78	

(ママ) 新築地劇園、大衆座、 東京左翼劇場	説明書	P. 78~79	資料
北川源之助、滝沢修、山川幸世	反動的劇團「築地小劇場」を脱退する	P. 79	資料
佐々木孝丸	道草の記	P. 80	我等の俳優（一）
片岡鉄兵	普通の話だがー佐々木孝丸の印象	P. 81~82	我等の俳優（一）
仲島淇三	佐々木孝丸のプロファイル	P. 83~84	我等の俳優（一）
出席者：秋田雨雀、久板栄二郎、 村山知義、仲島淇三、小川信一、 小野宮吉、佐野碩、佐々木孝丸、 佐藤誠也、高田保、柳瀬正夢	『プロレタリア演劇の思ひ出』座談會	P. 85~102	
鶴丸睦彦	劇壇現勢圖	P. 103	
久板栄二郎	新刊紹介 マルコフ著『ロシア革命と演劇』、落合三郎『筑波秘録』、 同『慶安太平記後日譚』	P. 104~105、79	
松永博	「密偵」と左翼派新内	P. 106~109	五月劇壇批判
納富誠武	『佐倉義民傳』の反動性	P. 109~113	五月劇壇批判
八木隆一郎	『報国七生院』と『筑波秘録』ー新築地一周年記念公演ー	P. 113~115	五月劇壇批判
新城信一郎	西郊消費組合へ出動の記ー東京左翼劇場ー	P. 116~118	
三好十郎	書け、落合三郎其他	P. 118~120	
滝沢修	固く誓ふ	P. 120	
	演劇運動と一九三〇年 日本プロレタリア劇場同盟第2回全國大會議事録（抜萃）	P. 121~140	
	労働者農民の雑誌 戦旗を守れ、三千圓防衛基金募集	P. 140	
	編輯ノート	P. 141	
『プロレタリア演劇』1930年7月号（第1巻第2号ー7月10日発行）			
柳瀬正夢	〔表紙〕		
	〔前付〕七月號目次		

	〔前付〕〔写真〕東京左翼劇場第十六回公演「全線」 上海芸術劇社 「炭坑夫」 「太陽のない街」に殺到した群衆 新築地劇団「吼えろ支那」 同「無線電信所附近」		
	〔前付〕藤森成吉君からの私信		
	〔扉〕	P. 1	
久板栄二郎	演劇運動のポリシェキキ化	P. 2~10	
	労働者農民の雑誌 戦旗を守れ、三千圓防衛基金募集	P. 11	
杉本良吉（訳編）	ソヴェート同盟××党の演劇政策	P. 12~25	
プロット機関誌部	機関誌に関して	P. 26~31	
川北三郎（挿画 島公靖）	紙芝居に就いて	P. 32~34	プロレタリア演劇講座
佐後屋岩雄	舞台照明に就いて	P. 35~39	プロレタリア演劇講座
島公靖	プロ床（一幕）――移動演芸団用喜劇――	P. 40~49	プロレタリア演劇講座
中村栄二	『プロ床』上演の手引	P. 50~52	プロレタリア演劇講座
プロキノ友の会	『プロキノ友の会』へ入れ！	P. 39	
八木隆一郎	蝙蝠の正体――道化芝居「蝙蝠座」	P. 53	
佐々木孝丸	群盲一蹴	P. 54	
	こいつは蚊か？それとも・・・	P. 10~10	
	国際演劇ニュース ソヴェート同盟 独逸 アメリカ フランス 日本	P. 56	
尼崎晋夫	「全線」観劇感（投書）	P. 56~60	我等の眼
（牛込）大塚周佐也	「プロ演劇」創刊万歳	P. 61	我等の眼
佐藤夫威	俺の疑問（投書）	P. 62~65	我等の眼
布施辰治	検閲制度の階級性	P. 66~68	
皆川友太郎	日本労働劇団について	P. 68~72	
久保栄	メイエルホリドと獨逸プロレタリア演劇	P. 73~77	
	プロレタリア映畫講習會	P. 77	
小野宮吉	新築地の『吼えろ支那』	P. 78~81	劇壇批判
橋本敏彦	新築地劇團の昭和座公演	P. 82~83	劇壇批判
久板栄二郎	『旅順包圍録』（歌舞伎座・六月興行）	P. 83~84	劇壇批判

永島一	『日露戦争』を観て	P. 84~85	劇壇批判
富田常雄	農旗（四幕十一場）	P. 88~125	
	本誌創刊號は發禁だ だが吾々は屈しないぞ	P. 125	
	編輯ノート	P. 126	
	經營部から	P. 126	
『プロレタリア演劇』 1930年8月号（第1巻第3号——8月10日発行）			
島公靖	〔表紙〕		
	〔前付〕 八月號目次		
	〔扉〕	P. 1	
日本プロレタリア劇場同盟常任中央執行委員会	國際××デーを迎へて全國の同志諸君に檄す！	P. 2~3	
三好十郎	（特輯その一） この旗の下（シュプレヒコール）	P. 4~11	××デーのために
久保栄（訳）	（特輯その二） 軍備縮少 ^{（ママ）} （一場）——帝國主義××反對の小戯曲——	P. 12~16	
	おれたちは労働者——A B Dの戯曲から——	P. 16	
久板栄二郎	演劇運動のポリシエヴキ化（承前）	P. 18~32	
小野宮吉	公演的活動と移動劇場的活動の新しき發展	P. 33~43	
	正誤	P. 43	
	静岡前衛座組織準備會結成される	P. 44	日本プロレタリア劇場同盟報告
	關西新興劇團協議會の不成立	P. 45	日本プロレタリア劇場同盟報告
	再建の途上にある金澤前衛劇場	P. 45~47	日本プロレタリア劇場同盟報告
	京都に於けるプロレタリア演藝大會——京都青服劇場が犯した最大の誤謬——	P. 47~49	日本プロレタリア劇場同盟報告
	大阪戦旗座、最近の活動	P. 49~50	日本プロレタリア劇場同盟報告
	京都左翼劇場活動報告	P. 50~52	日本プロレタリア劇場同盟報告
	東京左翼劇場	P. 54~55	プロットの旗の下に
	大阪戦旗座	P. 55~57	プロットの旗の下に
	京都青服劇場	P. 58~59	プロットの旗の下に

	松江プロレタリア劇場	P. 59～60	プロットの旗の下に
	プロレタリア演藝團	P. 60～61	プロットの旗の下に
多喜荘二	京都青服劇場『演藝大會』鬭争報告	P. 62～70	鬭争記録的讀物
小澤栄	「プロレタリアの夕」失敗記――東京左翼劇場――	P. 70～73	鬭争記録的讀物
牧山京三	三間印刷争議出動記	P. 73～76	鬭争記録的讀物
岡部恭	深川木場出動記	P. 77～79	鬭争記録的讀物
八木隆一郎	反動芝居追放――府聯水元支部「農民の夕べ」――	P. 79～85	鬭争記録的讀物
匿名生	演劇が如何に吾々に影響したか――市電××支部――	P. 86～89	鬭争記録的讀物
久保栄	ドイツの反戦劇	P. 90～95	鬭争記録的讀物
平井総三	機關誌に關して反對意見と注文 ――「プロレタリア演劇」第二號を中心として――	P. 62～81	我等の眼
石井李亮	名古屋から	P. 81～82	我等の眼
島田壽	プロットよ活潑であれ！	P. 82～86	我等の眼
一観客	彌次について	P. 87	我等の眼
	諸君は直ちに諸君の工場、職場を中心にドラマ・リーグ班を結成しろ！	P. 88～89	我等の眼
北川鐵夫	戦争と映畫	P. 90～94	我等の眼
	プロキノマーク募集	P. 94～95	
	期待せよ！プロット責任編輯「プロレタリア上演戯曲選集！」	P. 95	
千田是也	労働者演劇に關する覺書	P. 96～105	プロレタリア演劇講座
	讀め！プロレタリア映畫	P. 105	
	即興劇 山×追悼（六場） ――一九二九、三、一四、山×宅に於て京都青服劇場演出――	P. 106～113	プロレタリア演劇講座
北川鐵夫	「山×追悼」の上演	P. 114～117	プロレタリア演劇講座
金須孝	労働者劇團の小公演舞臺装置	P. 118～123	プロレタリア演劇講座
プロキノ普通写真部	ニュース寫眞頒布！	P. 124	
日本プロレタリア映画同盟	映寫機、撮影機、普通寫眞機募集！！	P. 124	
杉本良吉（訳編）	ソヴェート同盟××黨の演劇政策（完）	P. 126～134, 117	
	編輯ノート	P. 135	

	経営部から	P. 135	
新鋭社	〔裏表紙〕プロット責任編輯『プロレタリア上演戯曲選集』新刊豫告		
『プロレタリア演劇』1930年9月号（第1巻第4号――9月10日発行）			
柳瀬正夢	〔表紙〕モスクワ「子供のための劇場」の観客諸君		
	^(ママ) 〔前付〕八月號目次		
	〔扉〕	P. 1	
プロット常任中央執行委員会	演劇運動のポリシェヴィキ化へ！ 當面の諸問題に関する基本テーゼ	P. 2～16	
編集部	〔久板論文打切りについて〕	P. 16	
中村栄二	労働者・農民劇團の問題	P. 17～21	
無産者病院設立実行委員会	無産者病院の基金募集カンパニアを支持してくれ！	P. 21	
プロット書記局	「八・一」闘争週間に於ける活動	P. 22～23	日本プロレタリア劇場同盟報告
	プロレタリア演藝大會（大阪）の失敗	P. 23～25	日本プロレタリア劇場同盟報告
	高知・松本・神戸、三地方の現状	P. 26～27	日本プロレタリア劇場同盟報告
	高知街頭座、再建成る！	P. 27	日本プロレタリア劇場同盟報告
	東京左翼劇場報告	P. 27～28	日本プロレタリア劇場同盟報告
	名古屋・松江に準備會生る！	P. 28	日本プロレタリア劇場同盟報告
小山勇、多喜壮二	京都青服劇場發展史	P. 29～32	プロット加盟各劇團闘争發展史
木村榮	松江プロレタリア劇場を語る	P. 32～33	プロット加盟各劇團闘争發展史
左翼劇場演出班	公演に要する法規上の手続き	P. 34～41	プロレタリア演劇講座
	講座 十月號予告	P. 41	プロレタリア演劇講座
笈川武夫	九州地方移動公演による新築地の批判	P. 42～48	批評と調査
藤田満雄	演劇にかぶせられた鐵假面	P. 48～52	批評と調査
和田隆	盆踊・村芝居の話	P. 52～56	批評と調査
北村喜八	^(ママ) 劇團築地の「西部戦線異状なし」上演に関して	P. 56	
杉本良吉	ロシア演劇史研究序論（一） ――ヴェ・フセヴオロツドスキイの「ロシア演劇史」に據る――	P. 57～65	研究

	読め！直接申込み！！「プロレタリア映畫」九月號	P. 65	
久保栄（訳）	青年訓練所 一場 ドイツ××青年同盟上演臺本	P. 66～70	國際無産青年デーのために！！
貴司山治（原作）、 藤田満雄（脚色）	ゴー・ストップ（五幕、十二場）	P. 72～149	
	新築地劇團第15回公演 ゴー・ストップ	P. 149	
	左翼劇場第十七回公演予告 不在地主	P. 149	
	編輯ノート	P. 150	

『プロレタリア演劇』1930年10月号（第1巻第5号—10月1日発行）

柳瀬正夢	〔表紙〕		
	〔表紙2〕17回東京左翼劇場公演 不在地主		
	〔前付〕十月號目次		
	〔グラフ〕「ゴーストストップ」「感化院暴動」「青酸加里」		
	〔扉〕	P. 1	
プロット書記局	東京左翼劇場活動報告	P. 2～3	日本プロレタリア劇場同盟報告
	松江プロレタリア劇場活動報告	P. 3	日本プロレタリア劇場同盟報告
	高知街頭座活動報告	P. 3	日本プロレタリア劇場同盟報告
	プロット常任執行委員會報告	P. 3	日本プロレタリア劇場同盟報告
布施辰治	演劇關係の諸法規の解説と批判	P. 4～18	
杉本良吉	左翼劇場に於ける最近の偏向に就いて	P. 19～23	
久保栄（訳）	支那から手をひけ！！輝ける中国解放運動を支持するための×動劇— 序曲終曲および五場—ドイツ××青年同盟上演臺本	P. 24～33	
片柳兵馬	「江東青服座」を観る	P. 34～36	我等の眼
	「鎔鑛爐の火は消えたり」を観る	P. 36～37	我等の眼
兼平太郎	鎔鑛爐の火は消えたり—プロレタリア陣營座公演—	P. 37～39	我等の眼
島田儔	害虫的存在「文戦劇場」を倒せ！！	P. 40～41	我等の眼
立花十三	關西小劇場の公演を評す	P. 41	我等の眼
寺島登久兒	公演「ゴー・ストップ」の感想	P. 42	我等の眼

S. HATA	「ゴー・ストップ」批評（××ドラマ・リーグニュースより）	P. 42	我等の眼
杉本良吉	ロシア演劇史研究序論（二） ーヴエ・フセヴオロツドスキイの「ロシア演劇史」に據るー	P. 43~45, 80	
薄田研二	メイク・アップの研究	P. 46~57	プロレタリア演劇講座
瀧澤修	メイク・アップの実際	P. 58~66	プロレタリア演劇講座
下川儀太郎（原作）、 新島繁（シュプレヒコール）	シュプレヒコール ストライキ決行	P. 67~69	
橋本敏彦	戯曲「ゴー・ストップ」を評す	P. 70~77	
富田常雄	暴壓下の「ゴー・ストップ」	P. 78~80	
杉本良吉	戯曲集『舵を左へ！』	P. 81	新刊批評
	『プロット』維持員を募る	P. 82	
小林多喜二（原作）、 島公靖・小野宮吉（脚色）	不在地主（四幕十・一場）（東京左翼劇場臺本）	P. 83~142	
新城信一郎	爆発（五景）	P. 143~164	
	編輯ノート	P. 165	
	経営部から	P. 165	
『プロット』 1932年1月号（第1巻第1号ー1月1日発行）			
村山知義	〔表紙〕 工場の晝休みに活動してゐるドイツのアデプロ劇團		
	〔グラフ〕 プロット地方支部が續々創立されてゆくぞ！（東京地方創立總會） 『風の街』 新築地劇團第二十三回公演『伸びてゆく戦線』		
	〔前付・目次〕 プロット創刊號		
	〔扉〕	P. 1	
	發刊の辭	P. 2	
村山知義	プロットの新方針と新組織の其後の展開	P. 3~18	
『プロット』編集局	『プロット』原稿懸賞募集！	P. 18	
勝本清一郎	プロレタリア演劇のための大衆組織について（完結）	P. 19~34	

ロゾフスキー、 村山知義（訳）	國際的労働者運動と労働者演劇の問題	P. 35～40	國際演劇デー（IATBの 日）二月十五日近づく！
マルガレーテ・ローデ、村山 知義（訳）	國際的聯係と國際的問題	P. 41～44	國際演劇デー（IATBの 日）二月十五日近づく！
永田龍夫	フランス労働者演劇聯盟に就て	P. 45～53	IATB 國際労働者演劇同盟各國支 部の活動（その一）
梶不二夫	IATBアメリカ支部の活動	P. 54～57	IATB 國際労働者演劇同盟各國支 部の活動（その一）
生江健次、秋本重雄	『風の街』批判	P. 58～70	
エス・ディナーモフ、 杉本良吉（訳）	ソヴェート戯曲の新しき段階 ——ロシア・プロレタリア作家同盟演劇會議に於ける報告——	P. 71～79	
プロット常・中・委・書記局	十月十一月に於けるプロツロの活動報告	P. 80～83	
	十二月のブル芝居	P. 84	
浅海行夫	演出手引き	P. 85～89	生きた新聞
村山知義	文化聯盟結成萬歳！	P. 90～94	生きた新聞
久保栄	ファツシヨ人形	P. 94～99	生きた新聞
	次號予告！期待せよ！	P. 99	
編集局	編輯後記	P. 100	
	〔後付〕通信用紙		
日本プロレタリア文化連盟中 央協議会	〔後付〕労働者農民其の他の勤勞大衆諸君に訴ふ！！		
日本労農救援会設立準備会	〔後付〕米代・日用品・衣類を送って飢饉地の兄弟を『餓死』から救へ		
東京・左翼劇場	〔後付〕左翼劇場二千圓基金募集		
村山知義・島公靖	〔カット〕		

赤城健	〔表紙〕		
	〔前付〕プロット・二月特別増刊号目次		
	〔グラフ〕国際労働者演劇同盟（IATB）第一回拡大總會に集った各国代表 1931年のドイツにおける国際演劇デー		
	〔扉〕		
プロット常任中央執行委員会	演劇運動の国際的××的競争に関する檄	P. 1～12	
	附録一 相手劇團の紹介	P. 13	
	附録二 一九三一年の二月十五日にソヴェート同盟では何が行はれたか？	P. 13～14	
佐伯林 岩田次郎	千九百三十一年の国際演劇デー	P. 15～25	
日本プロレタリア演劇同盟	×× ^{ソウ} 競争を全文化戦線へ！！	P. 26	
日本プロレタリア演劇同盟常任中央執行委員会書記局	外國の同志へープロットの現勢圖ー	P. 27～43	
久保栄（訳詞）	IATBの歌	P. 44	
久保栄（訳詞）	トラムの歌	P. 45	
三好十郎	八月十五日に向かつて（シュプレヒコール）	P. 46～49	
	「プロット」二月號・主要内容	P. 49	
	国際労働者演劇同盟第一回拡大プレナム會議議事録（1）	P. 50～52	
	国際プロレタリア演劇運動の大勢及び展望	P. 53～60	
編集局	編輯後記	P. 61	
『プロット』1932年2月号（第1巻第2号――2月7日発行*） *この号はp. 61に2月3日発刊、表紙に2月1日発刊と記してある。			
村山知義	〔表紙〕東京左翼劇場一月公演『赤いメガホン』から		
	〔前付〕プロット二月號目次		

	〔グラフ〕左翼劇場『赤いメガホン』子供をめぐる 神戸全線座「工場 (ママ) 占領」 左翼劇場赤『いメガホン』工代会議 東京プロレタリア演藝團 同志伊藤罔夫の推薦状 謹賀新年・久保榮譯編 (シユプレヒコール) 左翼劇場の『赤いメガホン』から 夜なべ (詩朗讀の新形式) 辨當・ 島公靖作 (兒童劇) 泥棒・島公靖作 (朝鮮語劇)		
	〔扉〕	P. 1	
村山知義	其後の組織上の諸問題	P. 2~14	
生江健次	××事變と演劇	P. 15~17	
	プロットのマークについて	P. 17	
小野宮吉、近藤鉄也	ブルジョアジーの『最後の言葉』とブルジョア×争劇	P. 18~27	
新城信一郎	××と凶作の中で闘ふ俺達の劇團 ——黒石農民劇場と金屋村の農民の自立的劇團——	P. 28~32	
	『プロット』二月特別増刊號が出たぞ！	P. 32	
国際労働者演劇同盟西欧書記 局 (伯林) マルガレーデ・ ローデ、ATBD中央部アルト ウル・ピーク	IATB西欧書記局及びATBDから送られた同志伊藤罔夫の推薦状	P. 33	
プロット常・中・委・書記局	十二月に於けるプロットの活動報告	P. 34~36, 100	
編集部	機關誌の編輯・通信・配布に關して	P. 37	
生江健次、秋本重雄	演劇に於ける辯證法的唯物論の問題 (完) ——『風の街』を中心として——	P. 38~52	
	第四回プロレタリア音樂會	P. 52	
杉本良吉	小形式演劇の發展	P. 53~59	
エス・デイナーモフ、 杉本良吉 (訳)	ソヴェート戯曲の新しき段階 (完) ——ロシア・プロレタリア作家同盟演劇會議に於ける報告——	P. 60~73	
	新築地劇團公演豫告「インガ」	P. 73	

×田滋	船内一演劇サークルを代表して	P. 74～75	通信欄
後×房×	『プロット』創刊號に就て	P. 76	通信欄
荏原町無産者託児所、 戸越・高×定×、一教員、 ××小学校×生	『赤いメガホン』に就いて	P. 76～77	通信欄
日本プロレタリア文化連盟中 央協議会	日本プロレタリア文化聯盟の結成に際して全國の労働者・農民・インテ リゲンチヤ諸君に檄す	P. 78～81	
	日本プロレタリア文化連盟の任務	P. 82～85	
三好十郎	婦人よ、列へ！（シュプレヒコール）	P. 86～94	
	東京プロレタリア演藝團を利用しろ！	P. 94	
島公靖	農民を救え！（シュプレヒコール）	P. 95～97	
東京左翼劇場	東京左翼劇場二千圓基金募集	P. 97	
西郷謙二	農民を救え 紙上演出	P. 98～100	
編集局	編輯後記	P. 101	
	〔後付〕調査票		
日本プロレタリア文化連盟中 央協議会	〔後付〕文化聯盟活動基金五千圓募集に就て 全國の労働者農民勤勞大 衆諸君に訴ふ！！		
	〔後付〕通信用紙		
新聞紙法違反事件被告會議	〔後付〕新聞紙法違反事件統一公判に際して労働者農民に訴ふ！		
日本プロレタリア演劇同盟演 劇新聞発行所	〔表4〕月二回發行『演劇新聞』 第八號、第九號		
『プロット』1932年3月号（第1巻第4号—3月10日発行）			
赤城健	〔表紙〕モスクワ中央トラムの『狼狽』		
	〔前付〕プロット三月號目次		

	〔グラフ〕メザマシ隊の青いユニホーム ^(ママ) ドイツのアチ・プロタイ『ユンゲ・ガルデ』からプロットへ贈られた旗 新築地劇團『文化曲馬團』メザマシ隊『青いユニフォーム』 東京左翼劇場『赤い火花の人々』 国際プロレタリア展覧會に出品された八面の壁から 国際演劇デー準備中の各地劇團（大阪戦旗座、広島プロレタリア劇場、神戸全線座）		
	〔扉〕	P. 1	
国際労働者演劇同盟書記局	国際労働者演劇同盟のすべての組織・××的諸劇場及びアチ・プロ隊に興ふ	P. 2~5	
プロット書記局	附記	P. 5	
A・T・B・D中央委員会 アルトウア・ピーク	ドイツ労働者演劇同盟（ATBD）からの××競争についての挨拶 ——日本プロレタリア演劇同盟へ！——	P. 6	
	ベルリンのアチプロ隊『ユンゲ・ガルデ』から旗が来たぞ	P. 7	
ATBD加盟『ユンゲ・ガルデ』	旗に添えられた『ユンゲ・ガルデ』から『プロット』への手紙	P. 8	
	国際××競争に於ける相手劇團の紹介〔その二〕	P. 9~14	
東京新築地劇団	獨逸アチプロ隊『赤いメガホン』の同志ヴァレンチンの不當×捕に対する抗議文	P. 15	
佐伯林 岩田二郎	獨逸のプロレタリア演劇運動（一）	P. 16~32	
	『プロット』四月號・主要内容・豫告	P. 32	
エス・ポドリスキー、栗原有蔵（訳）	トラム（労働青年劇團）運動の創造的發展	P. 33~47	
近藤生	国際プロレタリア演劇展覧會	P. 47	
在上海 葉華	中國のプロレタリア演劇運動	P. 48~52	国際労働者演劇同盟の旗の下に！IATB各國支部の活動
二木独人（訳）	中國左翼演劇家聯盟最近行動綱領——一九三一、九、決定——	P. 52~54	国際労働者演劇同盟の旗の下に！IATB各國支部の活動

中村吉蔵、曾我廼家五九郎、 櫻井忠温、長田幹彦、 坪内士行、辰野九紫、 岡本綺堂、三宅三郎、 水の江瀧子、池田義信、 北村小松、川口松太郎、 永田龍夫、徳永直、 小川信一、西鉄兵、布施辰治	戦争劇と東北凶作救済の問題に対する彼等と我々（解答発表）	P. 55～59	
中村栄二（解答責任者）	組織問題質疑応答 1	P. 60～64	
寺田靖夫	演劇サークル組織の二三の問題	P. 64～70	
東京前衛座書記局	東京前衛座は何をして来たか	P. 70～74	
寺田靖夫	横濱青年劇場の展望	P. 74～77, 14	
南葛××モスリン ××生	演劇サークルを作った経験	P. 78～79	通信欄
秋××夫	丸の内から	P. 79	通信欄
名古屋 古橋健三	新築地の關西公演を観る	P. 79, 89	通信欄
笈川武夫	『伸びて行く戦線』批判	P. 80～85	
プロット常・中・委・書記局	一月に於けるプロット各地方活動報告	P. 86～89	
村山知義	『赤い火花』の人々――三場――	P. 90～111	
日本プロレタリア美術学校	日本プロレタリア美術学校生徒募集	P. 111	
三好十郎	小さい同志――子供にやれる対話劇――	P. 112～121	
	新築地劇團三月公演『暴風』	P. 121	
編集局	編輯後記	P. 122	
	〔後付〕通信用紙		
日本プロレタリア文化連盟中央協議会	〔後付〕汎太平洋プロレタリア文化紀念週間に際して檄す		
	〔後付〕東京に於ける活動豫定		
日本プロレタリア演劇同盟演劇新聞発行所	〔表4〕月二回一日・十五日発行『演劇新聞』 第八號、第九號、第十號		

『プロット』1932年4月号（第1巻第5号—4月13日発行*）

*表紙には4月14日発行と記してある。

島公靖	〔表紙〕		
日本プロレタリア演劇同盟演劇新聞発行所	〔表2〕月二回一日・十五日発行『演劇新聞』第十三號、第十四號、第十五號		
	〔前付〕プロット四月號目次		
	〔グラフ〕新築地『アメリカの仲間』、新築地『暴風』、IATBの旗の下に！、そしてプロットでも！		
	〔扉〕フランスのコローニュ青服隊所演『×テロ』	P. 1	
日本プロレタリア演劇同盟（プロット）中央執行委員会	全世界の労働者團體・労働者演劇團體及び××的諸劇團に！	P. 2~4	
ダイヤモンド	IATBの國際的活動強化のために	P. 5~7, 57	
國際労働者演劇同盟（IATB）書記局	國際労働婦人デーに際してIATB加盟のあらゆる組織及び××的諸劇團に與ふ	P. 8~10	
ドイツ労働者演劇同盟中央執行委員会 マルガレーテ・ローデ、國際労働者演劇同盟西ヨーロッパ書記局 アルトウア・ピーク	ATBD並びにIATB西ヨーロッパ書記局から	P. 10~11	國際労働者演劇デーに際しての各國同志からの挨拶
『イギリス労働者演劇運動』中央委員会	イギリス労働者演劇運動中央委員会から	P. 11~12	國際労働者演劇デーに際しての各國同志からの挨拶
フランス労働者演劇運動連盟	フランス労働者演劇聯盟から	P. 12	國際労働者演劇デーに際しての各國同志からの挨拶
レオン・ムシナツク、ポール・ヴァイヤン・クチュリエ	フランスの同志ムシナツクとクチュリエから	P. 12	國際労働者演劇デーに際しての各國同志からの挨拶
島公靖	青いユニフォーム メザマシ隊上演戯曲 八景 —労働者自立劇團の成長のために捧ぐ—	P. 13~43	
	新築地劇團メーデー公演豫告	P. 43	
生江健次	日本に於ける國際的十日間	P. 44~51	
	〔『俺達の同志』創刊予告〕	P. 51	

杉本良吉	プロレタリア演劇に関する覚え書 ――××的理論なくして××的實踐は有り得ない（レーニン）――	P. 52～57	
寺田靖夫	サークル組織の二三の問題（二）	P. 58～65	
申鼓頌	國際労働者演劇同盟の旗の下に！ 朝鮮に於ける演劇運動の現情勢	P. 66～69	
	新築地三千圓基金募集	P. 69	
出席者：山内晃（出版）、太田元吉（出版）、佐伯滝子（交通）、石井その（交通）、西耕一郎（消費組合）／若山和夫（プロット東京地方支部組織部）、黒川栄一（演劇新聞編集局）プロット編集局	職場の人達の演劇座談會	P. 70～80	
東京 石川生	三月闘争の小さい催し	P. 81～82	通信欄
長野県 大羽毛進	東京左翼劇場の信州公演を見に！	P. 82～84	通信欄
岩手県 山田正三	演劇サークルの組織へ	P. 84～85	通信欄
壺田滋	凡ゆるカンパをサークル結成の努力と結びつける	P. 85～86	通信欄
×大学第一予科サークル通信員 伊吹生	學生サークルの發展のために	P. 86～89	通信欄
秋本生	東京市外某工場に於ける調査第一報告	P. 89	通信欄
プロット常・中・委・調査部	中國では	P. 90～91	國際ニュース
プロット常・中・委・調査部	イギリスでは	P. 91～92	國際ニュース
プロット常・中・委・調査部	ピオニール劇團	P. 92～93	國際ニュース
プロット常・中・委・調査部	FTOF（フランス労働者演劇同盟）の準備し、闘争している三大カンパニア	P. 93～94	國際ニュース
プロット常・中・委・調査部	ドイツに於ける政治的壓迫	P. 94～96	國際ニュース
プロット常・中・委・調査部	東京左翼劇場からモスクワ・トラムの兄弟へ！	P. 90～92	國際ニュース
プロット常・中・委・調査部	フランスだより	P. 92～93	國際ニュース
プロット常・中・委・調査部	フランスの同志から	P. 93～94	國際ニュース
プロット常・中・委・調査部	在フランスの同志から	P. 94～96	國際ニュース

プロット常・中・委・調査部	ソヴェート同盟のエスペランチスト・俳優から	P. 96	国際ニュース
プロット常・中・委・書記局	二月・三月に於けるプロット各地活動報告	P. 97～99	
	プロット五月號（メーデー特別號）豫告	P. 99	
国際労働者演劇同盟日本支部 日本プロレタリア演劇同盟常 任中央執行委員会	「演劇集團」の結成に對するプロットの聲明文	P. 100～101	
東建吉	五月近し！メーデーのためのシユプレヒコール	P. 102～111	
	国際労働者演劇同盟第一回擴大プレナム會議議事録（承前）	P. 112～120	
編集局	編輯後記	P. 121	
	〔後付〕通信用紙		
	〔表3〕左翼劇場四月メーデー準備公演『志村夏江』	P. 104	
		P. 105	

『プロット』1932年5月号（第1巻第6号——4月30日発行*）

*表紙には4月29日発行と記してある。

SIMA	〔表紙〕		
日本プロレタリア演劇同盟演 劇新聞発行所	〔表2〕月二回一日・十五日發行『演劇新聞』メーデー特輯號		
	〔グラフ〕プロットのメーデー闘争資料 ATBD、ベルリンのアチプロ 隊『ケツツエル』（瀆神者）のメーデー劇 東京左翼劇場のメーデー 準備公演『志村夏江』		
	メーデー特輯號目次	P. 1	
伊東健三	日本に於けるメーデーとプロレタリア演劇	P. 2～4	
佐伯林 岩田二郎	一九三一年のメーデーとドイツのアチプロ隊	P. 5～9	
メザマシ隊 島公靖	戦線は進みつつあり——又は、變な機械——序曲・終曲及び五景	P. 10～28	
久板栄二郎	さあメーデーだ（5景） ——東京左翼劇場上演『生きた新聞』メーデー特輯號——	P. 29～40	
	左翼・新築地メーデー記念公演『大里村』『變な機械』	P. 40	
日本プロレタリア連盟中央協議会	暴壓を蹴つて日本プロレタリア文化聯盟を守れ！	P. 41～43	

国際労働者演劇同盟 (IAT命*) 日本支部 日本プロレタリア演 劇同盟常任中央執行委員会 *「命」は「E」の誤植	暴壓に対する檄	P. 44~45	
	暴壓に対するサークルの中からの抗議文	P. 46~47	
	直接配布網の拡大強化へ!	P. 48	
編集局	編輯後記	P. 48	
『プロット』 1932年6月号 (第1巻第7号—7月11日発行*)			
*表紙には六月九日発行と記してある。			
島公靖	〔表紙〕		
日本プロレタリア演劇同盟演 劇新聞発行所	〔表2〕 月二回一日・十五日発行『演劇新聞』 六月一日號 (第十七號)		
	〔前付〕 プロット六月號目次		
	〔グラフ〕 『昭和クラブ』 『大里村』		
	〔扉〕 1931.4—オランダ・ベルギー・フランス・ドイツ・イギリス間 でもたれた國境競演	P. 1	
国際労働者演劇同盟日本支部 日本プロレタリア演劇同盟常 任中央執行委員会	前進を以て答へよ! —暴壓下に於けるプロット緊急の二三の問題—	P. 2~10	
編集局	機關誌の編輯・通信・配布に關して	P. 10	
国際労働者演劇同盟書記局 ダイヤモンド (署名)	国際労働者演劇同盟 (IATB) 所属の全組織、労働者諸劇團、および×× 的諸劇團に!	P. 11~13	
	朝鮮同志達の手で演劇運動が出たぞ!	P. 13	
日本プロレタリア演劇同盟自 立劇団対策委員会	自立劇團の問題	P. 14~20	
	構成劇場・同盟・加盟記念・大公演『志村夏江』	P. 20	
	福岡前衛劇團・小公演 アチプロ劇の傑作五篇・上演	P. 20	
千田是也	ドイツのアチプロ隊の工場内活動の情態	P. 21~26	

	ATBD（獨逸労働者演劇同盟）の再組織――ATBDの擴大中央委員會の決議（一九三一年十二月三十一日）――	P. 26～35	
	『太陽のない街』の蘇生！（新築地劇團の淺草進出、興青服劇場の大公演）	P. 35	
杉本良吉	トラムの組織その他について	P. 36～39	
日本プロレタリア文化連盟中央協議会書記局	文化聯盟擴大中央協議會の公然たる開催を戦ひとれ！！	P. 40～42	
長部慶一郎	農民演劇の基本的課題よりみたる『大里村』	P. 43～48	演劇時評
吉田一郎	『戦線は進みつゝあり』の批判	P. 48～51	演劇時評
池田生二	防風批判	P. 51～53	演劇時評
関鑑子	はげみ	P. 53	
	救援活動を強化せよ！	P. 54	
プロット常任中央執行委員会書記局	××競争の成果（一）	P. 55～67	
日本プロレタリア文化連盟中央協議会書記局	文化聯盟加盟各同盟間の××競争に關して	P. 68～69	
京京下谷 牧山生	『暴風』を觀る	P. 70	赤いメガホン
××××会社・××丸 A生	海の上にも	P. 70～71	赤いメガホン
中央線××機関庫 加納××	『思想讀本』その他	P. 71	赤いメガホン
清水市外の一寒村 吉川廣助	戦争劇の眞只中で新築地の静岡公演を見る	P. 71	赤いメガホン
朝鮮沖にて 壺田滋	僅かな經驗から	P. 71～75	赤いメガホン
	IATB書記局の仕事	P. 76～77	國際演劇ニュース
	ドイツでは	P. 77～78	國際演劇ニュース
	中華民國では	P. 78～79	國際演劇ニュース
書記	バルセロナ・プロレタリア劇場より日本プロレタリア演劇同盟巴里代表同志高山に	P. 76	
森生	メーデー號の二つの戯曲に就て（投書）	P. 77～79	
文化連盟犠牲者救援委員会準備会	日本プロレタリア文化聯盟の暴壓に抗して――全日本の労働者農民並に××的インテリゲンツィア諸君に檄す――	P. 80～81	

熊澤復六	ソヴェート同盟の演劇雑誌	P. 82~85	
小野宮吉	豊多摩から	P. 85	
ステチン 赤いメザシ隊	ドイツから最新の活動のお知らせ	P. 86~87	
IATB書記局 デイアメント (署名)	すべてのプロレタリア的××的劇作家並びに労働者演劇組織へ!	P. 88	
IATB書記局 デイアメント (署名)	十月××第十五週年紀年、IATB主催の長篇脚本壹篇及び小形式による作品數篇に對する××的競争(懸賞募集)に就いての決定	P. 89~90	
プロット常・中・委・書記局 レポートリイ委・書記局	日本プロレタリア劇作家へ!	P. 90~91	
大澤幹夫	昭和俱樂部(報告劇七景)ーメザシ隊公演用臺本ー	P. 92~113	
島公靖	赤いやつとこー三つのスペクタクルより成り立つー	P. 114~119	
プロット常・中・委・書記局	プロット各支部・劇團及び同盟員へ!	P. 120~124	
北原幸子(加藤敏子)	市ヶ谷から	P. 124	
	日本に於けるプロレタリア演劇の大勢並びにその展望ープロット口擴大中央委員会(三月十六・七日)に於ける常・中・委一般報告其の他ー	P. 125~149	
	プロット擴大中央委員會經過報告(抄録)	P. 150~155	
プロット常任中央執行委員会	新スローガン決定に關する決議	P. 155~159	
プロット常任中央執行委員会	第一回擴大中央委員會に就いての批判	P. 159~160	
	プロット・次回豫告	P. 160	
編集局	編輯後記	P. 161	
	〔後付〕通信用紙		
	〔表3〕キルシヨン作『パン』左翼劇場6月公演		

『プロット』1932年7月号(第1巻第8号ー7月17日発行*)

*表紙には七月十八日発行と記してある。

	〔表紙〕		
日本プロレタリア演劇同盟演 劇新聞発行所	〔表2〕月二回一日・十五日發行『演劇新聞』 さア諸君!六月一日號から紙面が大きくなったぞ		
	〔前付〕プロット七月號目次		
	〔グラフ〕『パン』『交運の兄妹』		

	〔扉〕 ロンドン青服劇團の八・一反戦劇	P. 1	
	俺たちの前衛は極刑の前に曝されているぞ！大擧して公判廷に押しかけろ！	P. 2	
	プロット犠牲者一覧	P. 3	
	東京地方に『救援ハウス』設立準備進む	P. 3	
国際労働者演劇同盟日本支部 日本プロレタリア演劇同盟常 任中央執行委員会	八・一と我々の任務	P. 4~13	
プロット常・中・委・書記局	七月十五日を中心にプロット全国劇團の競演を闘え！	P. 14	
岡田猪之介	革命的競争は如何に進みつゝあるか！	P. 15~18	
プロット常任中央執行委員会 書記局	革命競争の成果（二）	P. 19~21	
	革競途上の諸缺陷を克服せよ！（常・中・委六月十四日付『檄』より）	P. 22	
	革命競争を更新の意気で	P. 23	
日本プロレタリア文化聯盟中 央協議会書記局	文化聯盟擴大中央協議會に下された弾壓に對し直ちに大衆的逆襲を組織 せよ！	P. 24~25	
	文化團體の革命競争によってコップを強化しろ！	P. 26	
	コップ五千圓基金募集を革命競争で闘へ！（プロット・ニュースより）	P. 26	
	反戦文化闘争週間の活動に関する件	P. 27~29	第三回コップ擴大中央協議 會議案要録
	汎太平洋プロレタリア文化團體書記局並ビニ國際プロレタリア文化聯盟 結成ニ關スル件	P. 29~30	第三回コップ擴大中央協議 會議案要録
	機關誌並びに啓蒙雜誌大衆化の件	P. 30~31	第三回コップ擴大中央協議 會議案要録
	暴壓反對闘争に関する決議案	P. 31~32	第三回コップ擴大中央協議 會議案要録
	革命競争の促進について	P. 32~33	第三回コップ擴大中央協議 會議案要録

	プロレタリア・スポーツ聯盟確立の件	P. 33～35	第三回コツプ擴大中央協議會議案要録
	旗の交換式――神戸前線座と京都青服劇團――	P. 35	
プロット常中委コツプ擴大對策委員會	コツプ擴大中央協議會のためのプロットの活動批判	P. 36～38	
中山太郎	第三回日本プロレタリア文化聯盟擴大中央協議會は勇敢に闘はれたぞ！ ＝傍聴記＝	P. 39～41	
神戸全線座	旗に添へて（三五頁参照）	P. 41	
土井逸雄	勞農文化聯盟の正體――結成大會と『勞農文化の夕』見たままの記――	P. 42～44	
国際労働者演劇同盟日本支部 日本プロレタリア演劇同盟常任中央執行委員会	我が陣營に於ける日和見主義と闘へ！――演劇の党派性のために――	P. 45～58	
IFA中央協議會書記長 フリッツ・ビシヨツプ	ドイツ労働者文化團體協議會IFAより	P. 59～60	國際的抗議運動の波は高まる！
獨逸労働者演劇同盟全国指導部 議長アルトウール・ピーク	決議	P. 60	國際的抗議運動の波は高まる！
「ソヴェート友の会」国際委員会	ソヴェートの友の会から	P. 60～61	國際的抗議運動の波は高まる！
革命作家・藝術家同盟に代わって ヴァイアン・クウチュリエ	フランス革命的作家藝術家同盟から	P. 61	國際的抗議運動の波は高まる！
ウイリー・ミュンツエンベルグ	ドイツ共産黨代議士ミュンツエンベルグ氏から	P. 62	國際的抗議運動の波は高まる！
獨逸赤色救援會中央書記局 ミュツラー	獨逸×色救援會より	P. 62	國際的抗議運動の波は高まる！
国際労働者救援會中央委員会 書記シユルツ	國際労働者救援會より	P. 63	國際的抗議運動の波は高まる！
	原稿募集	P. 63	
	救援活動の強化について	P. 64～65, 18	
豊多摩にて 村山知義	トムは元氣です！！	P. 66～71	壁を隔てて――獄中だより――
小野宮吉	『演劇新聞』のことなど	P. 71～72	壁を隔てて――獄中だより――

栗原有蔵	獄中有感	P. 72	壁を隔てて――獄中だより――
	村山知義のこと	P. 73	
文責・川島隆子	『岩の様な子だよ』と同志藏原のお父さんは語る	P. 74～75	
	トムの奥さんから――	P. 76	
	プロット扱いのコツプ基金発表	P. 76	
若山和夫	組織問題の新たな発展のために（一）	P. 77～91	
日本プロレタリア演劇同盟自立劇団対策委員会	自立劇団の問題（二）	P. 92～105, 184 *106頁は 抜けている	
三隅一郎	自立的演劇の問題について――新方針の観念的圖式化に対する闘争――	P. 107～119	
島公靖	自立劇団のための文藝活動	P. 120～126	
八田元夫	反戦演劇について	P. 126～127	赤いメガホン
島公靖	書かうと思ふこと	P. 128	赤いメガホン
林房雄	頭をもつた俳優	P. 128～129	赤いメガホン
巢鴨 吉田太一	抗議文	P. 129	
松本克平	プロレタリア演劇研究所報告	P. 130～136	
日本×色救援會中央委員會他	日本プロレタリア文化聯盟擴大中央協議會に對するメツセージ	P. 136	
壺田滋	――速やかに清算すべき誤謬――	P. 137～139	〔通信欄〕
静岡 ××生	客席の聲――新築地の静岡公演――	P. 139～140	〔通信欄〕
濱松 久保××	俺達の註文	P. 140	〔通信欄〕
丸の内▲会社 秋本生	『アメリカの仲間』と『暴風』	P. 140～141	〔通信欄〕
坂本生	『志村夏江』に就いて	P. 141	〔通信欄〕
自動車運送店 一朝鮮人	見當がつかないんだ	P. 142	〔通信欄〕
	國際演劇オムピアーデ派遣東京支部決戦競演だぞ！！	P. 142	
牧野二郎	時評的なもの二三	P. 143～149	演劇時評
若山和夫	「赤いやつとこ」の批判	P. 149～151	演劇時評
プロット常・中・委・書記局	プロット各支部・劇団の活動	P. 152～153	
仁木獨人訳	中國	P. 154～159	國際演劇ニュース

金波宇	朝鮮	P. 160～161	國際演劇ニュース
近藤鉄也	アメリカ	P. 161～163	國際演劇ニュース
婦人劇団『赤い喇叭』ローテ・ツインメルマン	ローテ・ファン・ファアレン 婦人劇団『赤い喇叭』より日本……に	P. 145～159	又挑戦状だぞ！用意はいいか！
ベルリン『赤いメガホン』	『赤いメガホン』から 東京新築地劇団に――	P. 159～162	又挑戦状だぞ！用意はいいか！
グラードフ（ソヴェート同盟）	戦争に対する戦争	P. 164～167	
モール（ドイツ労働者演劇同盟）	八月一日へ！――帝國主義戦争に対する戦争――	P. 168～175	
	國際労働者演劇同盟第一回プレナム會議議事録（三）	P. 176～184	
編集局	編輯後記	P. 185～187	
	〔後付〕通信員申込書・調査票		
	〔表3〕『手軽にできるプロット小脚本集』		
『プロット』1932年8・9月号（第1巻第9号――8月31日発行*）			
*表紙には九月二日発行と記してある。			
島公靖	〔表紙〕一九三一年の國際労働者演劇オリムピアデーの宣傳ポスター		
日本プロレタリア演劇同盟演劇新聞発行所	〔表2〕月二回一日・十五日発行『演劇新聞』 さア諸君！六月一日號から紙面が大きくなったぞ		
	〔前付〕プロット八・九月合併號目次		
	〔扉〕	P. 1	
國際労働者演劇同盟（テアインテルン）日本支部 日本プロレタリア演劇同盟常任中央執行委員會	世界大會・革命十五周年記念日の準備として青年デーを闘え！	P. 2～15	
	〔次号回しの原稿〕	P. 15	
國際労働者演劇同盟（テアインテルン）日本支部 日本プロレタリア演劇同盟常任中央執行委員會	死刑・重罰絶対反対！	P. 16～17	

国際労働者演劇同盟日本支部 日本プロレタリア演劇同盟・日本プロレタリア演劇同盟東京支部・日本プロレタリア演劇同盟東京支部新築地劇團／日本プロレタリア演劇同盟東京メザマシ隊／東京左翼劇場員一同	決議文	P. 17	
三隅一郎	八・一デーに於ける東京支部の闘争について	P. 18～23	
	原稿募集	P. 23	
国際労働者演劇同盟（テアインテルン）日本支部 日本プロレタリア演劇同盟常任中央執行委員会	テアインテルン第一回世界大會を前に全世界の同志諸君に挨拶を送る！	P. 24～27	
日本プロレタリア演劇同盟機關誌部	機關誌發行を守れ！	P. 27	
国際演劇オリンピックード委員會議長 F・コーン／IATB書記長 デイアメント	テアインテルンによって組織される国際演劇オリンピックード準備に関する指令	P. 28～30	
テアインテルン書記 デイアメント	国際労働者演劇オリンピックード準備の立遅れを取戻せ！	P. 30～32	
国際演劇オリンピックード委員會議長 F・コーン IATB書記長 デイアメント	国際労働者演劇オリムピアードの招待に關して	P. 32	
プロット常任中央執行委員会書記局革命競争事務局	革命競争の成果（三）	P. 33～35	
中本晋	革命競争中間締切の審査方法——モスクワ派遣劇團選出を中心として——	P. 36～44	
島公靖	小形式作品及び作家に關する報告的感想 ——戯曲の構成・對象・作家の組織——	P. 45～59	
	俺たちの出版を守れ！	P. 59	
若山和夫	組織問題の新たな發展のために（完）	P. 60～66	

長野 青年会演劇部	暴壓抗して第一回演劇を公會所に	P. 67~69	赤色戦線
東京 久島亮二	『交運の兄弟』 批判	P. 69~70	赤色戦線
城北レール文学サークル	『交運の兄弟』を観て	P. 70~71	赤色戦線
久板栄二郎	――作者から――	P. 72	赤色戦線
長野県×××機関庫 山村文造	親父め！	P. 72	赤色戦線
	通信員代表を選べ！！	P. 72	
	国際赤色救援會第三回大會議員派遣費一千圓募集	P. 73	
	在獄の同志へ通信を怠るな――	P. 74	
大岡静雄	時評風に、斷片的に	P. 75~85	
プロット財政部	全プロット員に告ぐ	P. 86~88	
	国際演劇ニュース――ドイツの騒亂――	P. 89~91	
	テアインテルン週報第一號（日本版）	P. 92~94	
	革命的競争に際しての、劇團『ノルド・ヴェスト・ラン』の五月一日より八月一日までの活動プラン	P. 89~93	又挑戦状だぞ！用意はいいか！
	アジ・プロ『名古屋前衛座』に！（ATBD中央委員會を経て）	P. 93~94	又挑戦状だぞ！用意はいいか！
御崎友志	吼えろカンカン虫	P. 95~98	
編集局	編輯後記	P. 99	
	〔後付〕通信員申込書・調査票		
プロット出版部	〔表3〕プロット十銭文庫が出るぞ！		
	〔表4〕『中国湖南省』左翼劇場8月公演		

『プロット』九月臨時号（1932年8月25日発行）*

* 本号は新聞判で、「プロット九月臨時号」と印刷され、一面題字下には「演劇新聞が出せなかつたのでこの『プロット』臨時号を送る。演劇新聞は十月一日に出るぞ！」と記されている。

	プロット臨時號 国際演劇オリンピックアドへ代表派遣のための特輯號	1面	
	ソヴェート同盟のモスコーへ我等の代表を送らう	1面	
	労働者農民の祖國へ！国際演劇オリンピックアドへ！国際労働者演劇同盟世界大會へ！世界の同志へ・俺達の芝居を 我等のプロット代表は行くぞ！	1面	
久板栄二郎	国際的な舞台への初登場 世界大会へプロットから出す問題はかうだ！	1面	

日本代表モスクー派遣三千円 基金募集委員会	代表を送るためにはどれだけの金がぜひ必要か？――諸君基金に應じて くれ――	1面	
八木隆一郎	詩 同志よ行け	1面	
土方与志	世界大会に出席するプロット代表 六名はかくして選ばれた	1面	
	積極的に後援しよう！日ソ文化協會の檄	1面	
	『焰の橋』上演 新築地十月公演	1面	
	同伴者演劇代表をモスクーへ	1面	
	全国二十一劇團の送別大共演 これこそ日本最初のプロ演劇の一大デモだ！	1面	
	プロットからの出席を世界の同志は待つてゐる	1面	
	旅券はどうなる 下りるか？下りぬか？だが下附されぬ理由は絶対ない	1面	
	ソヴェートを此の眼で	2面	
	又もこの暴壓だ！全国の同志が集つた擴大中央委員會解散	2面	
	笈川武夫を除名する	2面	
	前衛重刑反對の抗議	2面	
城西地区××サークル	^{ママ} 我等の前衝の死刑・重刑絶対反對	2面	
江東 有志	不當な求刑に俺達は抗議する！	2面	
××製作所グループ	階級闘争の犠牲者を奪ひ返せ！	2面	
吉谷慎	聲明書 轉向云々のデマに就て	2面	
	『北樺太油田』は上演禁止だ 檢關制度の正體を見よ！	2面	
	労働代表の冬木重治君 製革工場の労働者	2面	労農代表紹介
	農民代表の中野進一君 貧農出の青年	2面	労農代表紹介
	通信員代表は幸田滋者だ みんなでいゝ通信を期待しよう	2面	
壺田滋	通信員代表に選ばれた感想	2面	
新築地 島田敬一	別れに際して	2面	派遣代表の挨拶
メザマシ隊 金波宇	朝鮮人として	2面	派遣代表の挨拶
左翼劇場 藤ノ木七郎	代表の一員として	2面	派遣代表の挨拶
同伴者演劇代表 中村龍介	僕の使命	2面	派遣代表の挨拶

	外國の同志への贈物 モスコで上演する脚本はかうして選ばれた = 久板作『北樺太油田』 =	2面	
	プロット拾錢文庫 近刊『簡単な芝居のやり方』	2面	
	國際演劇オリンピック派遣劇團送別大共演『勝利の記録』『村の工事場』	2面	
『プロレタリア演劇』1933年1月号（1月22日発行）			
	〔表紙〕		
日本プロレタリア文化連盟財政部	〔表2〕すべての読者はコツプ維持員となれ！		
	〔目次〕	P. 1	
	一九三三年を迎へて――戦争と革命の新たなる進行と日本プロレタリア演劇運動の任務――	P. 2～11	
	汎太平洋文化闘争週間	P. 11	
千田是也	小山内薫とプロット	P. 12～16	演劇時評
大岡静雄	俳優協會を問題にせよ	P. 16～17	演劇時評
プロット常任中央委員会	機關誌（紙）の定期刊行・出版活動の強化のために 全読者は突撃隊に加つて防衛カンパを戦ひ抜け！	P. 18～19	
	出版部防衛週間のプラン	P. 20	
白浜蹴	圖式主義・心理主義・生物學主義との闘争 ――戯曲創造の新しい發展へ――	P. 21～35	創造活動・評論活動の強化のために
池田生二	『逆立つルール』について――劇作家に對する要望――	P. 35～36	創造活動・評論活動の強化のために
	國際革命演劇同盟第二回プレナム會議開かる	P. 37	
國際革命演劇同盟書記局十日間実行委員会	「國際的十日間」（テアインテルン・デー）に關する國際本部からの指令	P. 38～40	
	プロレタリア戯曲叢書第一輯が出たぞ！ 大澤幹夫作『機關庫』	P. 40	
××××局 北條三郎	『中国湖南省』を觀て	P. 41～43	投書函
東京・中部地区 新井喜七	もつとよくわかる芝居を	P. 43～46	投書函
石東岩	『羽の生えた靴』を觀て	P. 46～48	投書函

高木進二	農村に於ける演劇活動――経験と一、二の提案――	P. 41～47	
東京スコツプ劇団 高飛	職場内の班協を中心に文化クラブを建設	P. 48～49	
エム・ボリソフ	労働青年の支那演劇	P. 50～51	
フランツ・スピツァー デー・デー・オー・ツェー舞臺 監督（プロット国際委員会訳）	チエコスロバキヤ労働者演劇は斯くの如くオリムピアードの準備を進めてゐる。	P. 51～52	
小野宮吉	「スコツプ劇團」の誕生を喜ぶ	P. 53	壁を隔てて――獄中だより――
新田萬介	ウエルズの「文化史」を讀んで	P. 53～54	壁を隔てて――獄中だより――
寺田靖夫	健康法と讀書で頑張つてゐる	P. 54～55	壁を隔てて――獄中だより――
村山知義	歌舞伎の舞臺機構からも學べ	P. 55～56	壁を隔てて――獄中だより――
	救援活動を強化せよ！	P. 56～57	
	在獄の同志へ通信を怠るな――	P. 57	
プロット常任中央執行委員会 書記局	第二次演劇革命競争に関する檄	P. 58～61	
編集局	編輯後記	P. 62	
	〔後付〕左翼劇場新春公演『機關庫』		
日本プロレタリア文化連盟出版部	〔表3〕文化聯盟の四雑誌 十銭文庫		
	〔表4〕國際革命演劇同盟本部發行『ブレテイン』		
『プロレタリア演劇』1933年2・3月合併号（マルクス50年記念）――小林多喜二追悼號――（3月18日発行）			
島公靖	〔表紙〕		
	〔前付〕『沼尻村』新築地劇團三月特別公演	P. 1	
日本プロレタリア文化連盟出版部	〔前付〕コツプ出版防衛五百圓基金募集！	P. 2～3	
	プロレタリア演劇 二・三月合併号目次	P. 4～5	
日本プロレタリア文化連盟中 央協議会書記局	〔前付〕國際十日間に際してプロットにおくる	P. 6	
	〔扉〕	P. 7	
	同志小林多喜二の×殺に逆襲せよ	P. 8～12	

	讀め！俺たちの雑誌！	P. 12	
千田是也	獨逸のアチプロ隊の活動（一） ――演劇によるアチプロ方法の確立のために――	P. 13～23	
	モルト書記局から	P. 23	
	同志小林多喜二の勞農葬に参加せよ！	P. 24～25	
和田勝	劇評『機關庫』	P. 26～31	創造活動・評論活動の強化 のために
大澤幹夫	戯曲創造に関する覚え書き――新テーゼの實踐化について――	P. 31～35	創造活動・評論活動の強化 のために
コツプ常任中央協議会	マルクス五十年祭カンパニーヤに際して	P. 36～37	
	出版部防衛カンパ報告――最後まで頑張つてくれ――	P. 38	
泉直哉	プロレタリア兒童演劇運動の諸問題――主として『少年劇團』に關して――	P. 39～44	
新建設劇場書記局	三・一劇場の同志へ	P. 44	
	プロット第二回全國大會と小林多喜二	P. 45	
	同志鷺崎に就て	P. 45～46	
小樽地区通信員	直ちに逆襲にとりかゝつたぞ	P. 46～47	
松尾哲次	『夜の宿』について	P. 48～49	獄中通信
小野宮吉	研究所の事など	P. 49	獄中通信
村山知義	劇場改築について考へた事	P. 49～51	獄中通信
プロット常・中・委・書記局	十二月・一月に於けるプロットの活動報告	P. 48～51	
	讀め！友誌	P. 51	
白濱蹴	『新劇』運動指導者としての小山内薫論	P. 52～62	
フエヴラルスキイ	赤軍の演劇	P. 63～65	
松原卓一	日本に於ける『國際的十日間』の諸成果	P. 66～72	
	「不在地主」を觀た客から	P. 72	
濱田鉄夫	出版活動強化のために――特に配宣活動について――	P. 73～79	
編集局	編輯後記	P. 80	

『プロレタリア演劇』 1933年4月号 第五回全國大會メーデー準備特輯號（4月20日発行）

	〔表紙〕		
	〔目次〕 プロレタリア演劇 第五回全國大會メーデー準備特輯號	P. 1	
	第五回全國大會開催に際して	P. 2~4	
千田是也	企業内の藝術的アジプロ活動の爲に 資本主義國に於けるプロレタリア演劇の最も優れた効果的形態はアジプロ隊である――	P. 5~25	
	戦争と××主義打倒の第十四回メーデーを下からの統一戦線を以つて闘へ	P. 26~29	
エルウイン・ピスカートル (中島圭一訳)	モルト第二回プレナムに出席して	P. 29~30 *29頁重複	
モルト日本支部プロット書記局	プロットの旗は進む	P. 32~38 *31頁は抜けている	
モルト日本支部・プロット常任中央執行委員会書記局	同志小林の勞農葬を如何に闘つたか	P. 39~42	
	經營部落を基礎に上海反戦大會指示委員會を作れ！	P. 43	
	地震、火事、水災に苦しむ三陸の罹災者を我々の手で救へ！	P. 43~44	
編集局	編輯後記	P. 44	

『プロレタリア演劇』 1933年6月号 コツプ擴中協準備號（6月17日発行*）

*表紙には6月19日発行と記してある。

千田是也	〔表紙〕		
	〔表2〕 擴中協から八・一へ コツプ出版物防衛カンパの勝利的遂行萬歳！		
	〔扉〕	P. 1	
	「プロレタリア演劇」六月號目次	P. 2~3	
	コツプ擴中協から更に八・一へ！――反戦活動を強化せよ――	P. 4~9	
	スコツプ劇團の結成とその後の活動	P. 10~13	アチプロ隊活動強化のために
	小樽青年劇場の歴史と現在	P. 13~19	アチプロ隊活動強化のために
(通信員) 御崎友志	兵庫全線座の移動活動	P. 19~20	アチプロ隊活動強化のために

プロット常任中央委員会	築地小劇場改築について	P. 21	
ワンドウルスキー (牧冷子訳)	劇作家と自立劇團	P. 22～27	創造活動のレーニンの段階の確立へ！
藤森成吉	われわれの演劇について	P. 27～30	創造活動のレーニンの段階の確立へ！
大澤幹夫	同志藤森に答へて	P. 31	創造活動のレーニンの段階の確立へ！
エ・ファテリエヴィツチ (東建吉訳)	トラムに於ける新しい質のための闘争	P. 31～35	創造活動のレーニンの段階の確立へ！
	国際革命演劇同盟の旗の下に――第二回MOPT幹部會擴大プレナム――	P. 36～41	
国際革命演劇同盟日本支部、 日本プロレタリア演劇同盟、 常任中央執行委員会	ナチス政府に対する抗議	P. 41	
プロット常中委出版部	ふたたび出版防衛のために	P. 42	
小林敏夫	出版防衛週間をいかに闘ったか	P. 43～44	
モルト日本支部日本プロレタリア演劇同盟中央執行委員会	獨逸プロレタリア文化團體協議會の禁止及び同志レンスの虐殺、同志クレエヴエル、キツシュ等の投獄に関する聲明書	P. 45～47	
モルト日本支部プロット中央執行委員会	植村喬三除名に関する聲明書	P. 48～49	
高飛	組織活動の経験	P. 50～53	
国際労働者演劇同盟日本支部 日本プロレタリア演劇同盟常任中央執行委員会	メツセーger――東京左翼劇場五週年に際して――	P. 54～55	
原太郎	メザマシ隊と移動音楽隊とはどんなに共働したか？	P. 56～59	
高飛	職場班からの報告二つ	P. 60～61	
メザマシ隊通信員	デモの中のアチプロ活動	P. 61～62	
モルト日本支部プロット東京支部新築地劇団	同志丸山の問題について	P. 63～65	

国際革命演劇同盟幹部会第二 回擴大總會	プロットに加へられたる暴壓に対する抗議	P. 66	
澤村貞子	救援活動を強化せよ	P. 67~68、87	
新田万介	宣傳活動について	P. 69	獄中通信
村山知義	丸山定夫君のことなど	P. 69~70	獄中通信
若山和夫	「具體的」と云ふこと 四・一六の日	P. 70~71	獄中通信
松尾哲次	若山和夫へ	P. 71~72	獄中通信
栗原有蔵	最近讀んだものに就いて	P. 72	獄中通信
矢部栄三郎	不許になった本	P. 73	獄中通信
	在獄の同志へ通信を怠るな――	P. 73	
白濱蹴	「新劇」運動指導者としての小山内薫（二）――この論文を××制テロルのために虐殺された戦友小林多喜二に捧げる――	P. 74~87	
編集局	編輯後記	P. 88	

『演劇新聞』第1号（1931年9月20日発行）

	發刊の辭	1面	
	工場・農村に演劇サークルを作れ！	1面	
	演劇新聞の通信員になれ！	1面	
	演劇レポーター	1面	
	村山知義著戯曲集『東洋車輛工場』 往來社	1面	
	ソヴェート映畫の夕 東京プロキノ	1面	
	戦旗防衛の夕 戦旗社・左翼十三文化團體	1面	
中条百合子氏談	ソヴェート同盟の芝居・キネマ・ラヂオ	2面	
	皮肉屋びっくり	2面	
	朝鮮に『青服劇場』生まる	2面	
	ゴマカシ演藝大會 總同盟で廿七日から	2面	
阪井徳三	イギリス労働者演劇の話	2面	
	城北にひるがへる労働者劇團の旗！ 三河島で前衛座の公園	2面	

	左翼劇場が……關西地方を巡回 出し物は『勝利の記録』――十六日大阪を振り出しに	3面	
	懸賞	3面	
	名古屋で『全線』を上演 前衛座第二回公演	3面	
	演劇新聞をよめ！	3面	
	左翼劇場――『勝利の記録』禁止され『暴力団記』に決定	3面	
	新築地第廿一回公演出し物決定 二十九日から築地で左翼劇場	3面	
	レビューを負かした『彼女』	3面	芝居見てある記
	新築地第22回公演『飛行艇ラフー号』『勤勞學校』	3面	
	飛行艇ラフー号	4面	
東京、城北××ゴム工場演劇新聞通信員 A	萬事はこれから	4面	通信員より
東京錦糸堀支部演劇新聞通信員 白井	少年車掌より	4面	通信員より
	西瓜一貫目五錢＝農村のピオニールから＝	4面	
田中清玄	獄中より	4面	
	芝居の手引き	4面	
『演劇新聞』第2号（1931年10月15日発行）			
	職場からの意見で――新築地『ラフー号』第八場變更	1面	
	俳優検束され 満員の客を歸した新築地	1面	
	プロット全國大會迫る！！＝十月十一日築地小劇場で＝	1面	
	演劇サークルの話	1面	
	文化聯盟の結成近し――左翼十三文化團體で――	2面	
	乃木將軍と赤穂義士お断り……モダン寄席風景……	2面	
	上野の森を揺した拍手の怒濤＝第二回戦旗の夕＝	2面	
	プロ演劇の双璧 左翼劇場と新築地が共同公演――【十月下旬より】――	2面	
	大阪へ二度目の初演 前進座の朝日會館公演	2面	

	懸賞問題を募る	2面	
	名優山本安英さんと語る	2面	
	紙代値下げ！一部金三銭！	欄外	
	朝鮮語劇團確立へ	3面	
	陣容新たに演藝團の意気昂る 事務所を築地に移して	3面	
	借金に悩む左翼劇場の基金募集	3面	
	エンマ帖	3面	
島公靖	俺の子供	3面	
	予告 東京左翼劇場新築地劇團共同公演『風の街』『生きた新聞』三輯	3面	
東京毎×新聞社演劇新聞通信員 興	懸賞大もて	4面	通信員より
東京大森××鉄工場演劇新聞通信員第一号	長二郎のファンまでも	4面	通信員より
通信員係	山田ちよ子さんへー通信員について	4面	
	通信員になるには	4面	
	短歌二つ	4面	
	餘談	4面	
	『文學新聞』發刊	4面	
	芝居の手引（續）	4面	

『演劇新聞』第3号（1931年11月1日発行）

	歌舞伎王國ぐらつく 大名題俳優にも減俸問題もち上る 必死の陣立てにも客呼べず各劇場がらんだの十月	1面	
	大入袋	1面	
	演藝なるほど集	1面	
田端治夫作、加納博史絵	コント飯粒	1面	
	芝居川柳	1面	
	五百の大衆に守られ戦ひぬかれたプロット第四回全國大會	2面	

	プロレタリア・デモクラシー	2面	
	アヂ百パーセントの東京前衛座第二回公演	2面	
	十一月下旬にツエツペリン事件	2面	
	青森縣に農民劇團生る 東北に進むプロットの旗	2面	
	ロボット歌右衛門	2面	
	酒なし芝居	2面	
	關西の秋を彩る七都市へ巡回公演 お馴染みの新築地十三日大阪を振出しに……	2面	
	第三回戦旗の夕べ 労働者の夕べ	2面	
	左翼新築地共同公演『風の街』『生きた新聞(第2輯)』	2面	
	一部金三銭! 仲間をふやせ!	欄外	
秦隆三作、加納博史絵	鼻の英吉おやぢ	3面	
	邦樂界の反逆兒——岡本文彌さんと語る	3面	
吉川生	やさしい芝居	3面	
	街の人気者 紙芝居にも検閲の鉄	3面	
	風の街 二十六人の……コミサール事件	3面	
	大衆をたぶらかす宗教劇團	3面	
ひろし絵	〔漫画〕みんなで讀まう	3面	
緒方宏	スポーツ漫談	4面	
(新潟) A生	演藝にも飢えてゐる 北日本の農村から 俺達の手でなにかやりたい	4面	通信員より 工場・農村から
(京都) 岡生	キヤラメルと薬で釣つた職工慰安會の内幕	4面	
演劇新聞通信員	サークルが總見だ! NS觀劇會	4面	
編集局から	通信員を募る	4面	
	懸賞當選者發表(プロット)	4面	
	女工の唄	4面	

『演劇新聞』第4号(1931年11月15日発行)

文化聯盟結成記念 共同公演成功裡に終る = 左翼劇場・新築地の =

1面

	關西に於ける新築地 神戸では上演不能 京都は出し物變更、益々加はる検閲の重壓	1面	
	めざましい大阪戦旗座の活動	1面	
	大衆黨のお先俸文戦劇場農村へ出勤	1面	
	大入袋	1面	
	ゴルキー新戯曲を發表	1面	國際通信
	キルシヨンの『パン』上演される	1面	國際通信
	ワフタンゴフ十週年記念祭舉行	1面	國際通信
	演藝なるほど集	1面	
	大阪で『太陽のない街』を 戦旗座と構成劇場の共同公演	2面	
	プロレタリア演劇資料展大成功	2面	
	大阪に戯曲研究會設立	2面	
	滿蒙問題を當てこんだレコード續々發表——『起てよ・國民』？——	2面	
	プロキノ主催のソヴェート映畫の夕 伴奏レコードまで禁止『メーデー』の實寫好評	2面	
	吾等の文化を育てようと上野自治會館につめかけた人波＝盛會だつた第三回戦旗の夕＝	2面	
	通信員を募る	2面	
	十一月七日と芝居——秋田雨雀氏談——	2面	
	一部金三錢！仲間をふやせ！	欄外	
	東西演藝聽診記 怖いのはプロ劇だけ 井上正夫は語る徳永直との一問一答	3面	
	プロット地方支部創立大會迫る！！来る十一月下旬	3面	
	芝居語字典	3面	
	讀者課題	3面	
ひろし絵	〔漫画〕みんなで讀まう	3面	
緒方宏	ラヂオ漫談 大空に電波の握手を！	4面	
(新潟) A生	何處へ行く？ 貧農がひねり出す一圓	4面	通信員より 工場・農村から
田中清玄	獄中日記 『生きた新聞』について	4面	

全農東京府聯 × 生	お婆さんや、姐さんにも俺たちの芝居を！	4面	
	大阪地方版発行	4面	
『演劇新聞』発行所	取次販賣『インターナショナル』 『演劇新聞』発行所	4面	
『演劇新聞』第5号（1931年12月1日発行）			
	滿蒙事變と演藝界の動き 時局を当て込んで猿がやる戦争芝居 陸軍省 後援の下に戦争熱を盛に煽る	1面	
加納博史	現代劇壇展望〔漫画〕	1面	
	大入袋	1面	
田端治夫	昭和の一太郎	1面	
	『プロ文化』創刊され文化聯盟更に躍進す 来る新年號から一齊に四つ の月刊雑誌發刊	2面	
	十二月號から發刊の機關誌『プロレタリア文化』	2面	
	その他の四雑誌着々と準備中	2面	
	大衆黨が音頭として『農民學校の夕』堺利彦の隠居記念エロ・グロ偽瞞の夕	2面	
	新作揃ひの左翼・新築地 京濱と東京で	2面	
	新興舞踊劇場生る！	2面	
佐々木孝丸	歴史を語る 日本プロレタリア演劇史	2面	
	一月五錢！仲間をふやせ！	欄外	
島公靖	國際労働者救援會 シュプレヒコール	3面	
村山知義	講座『生きた新聞』の書き方	3面	
	（「新聞紙法」による発行に変わる）	3面	
	芝居語字典	3面	
	投書歡迎	3面	
KAN	『芝太と演助』連続漫画 歌舞伎見物の巻	3面	
緒方宏	ラヂオ漫談 外國の労働者とラヂオ	4面	
長野県北佐久郡××村 林俊吉	長野の農村から……恵比壽講前後に……	4面	通信員より
桐生、KS生	文戦劇場を追拂へ！	4面	通信員より

岩手県和賀郡××村高××生	演藝大會に私達も	4面	通信員より
	文化消息	4面	
	通信員募集	4面	
	懸賞 クロスワード	4面	
『演劇新聞』第6号（1931年12月15日発行）			
	戦争・失業・飢饉の嵐の中に演藝界はどう動いたか？ 満州事變をきっかけに戦争劇横行時代！	1面	
	レビューの次には『戦争宣傳劇を』	1面	
	労働者農民の演劇は何處にあるのか！	1面	
	五年ぶりでドイツから千田是也歸る＝再び日本の舞臺に＝	2面	
	東セル爭議をモデルに『伸びて行く戦線』上演――新築地年末公演――	2面	
	朝鮮労働者の喜び 朝鮮語劇團の公演	2面	
	兵庫地方を皮切りにプロット各地方支部……續々結成さる……	2面	
	一つ舞臺に反動と左翼が浅草公園劇場で	2面	
	學生大衆の……演劇聯盟結成さる	2面	
	文化聯盟講演會 開會直に解散	2面	
	『プロット』機關紙發刊――新年號より――	2面	
村山知義	講座『生きた新聞』の書き方（續）	2面	
	文化消息	欄外	
	一月五錢！仲間をふやせ！	欄外	
島公靖	暖かい辨当――子供の芝居――	3面	
	上演の手引き	3面	
	投書歓迎	3面	
	『プロット』愈！新年創刊號出づ	3面	
KANOH	連續漫画『芝太と演助』 東劇見物の巻	3面	
藤枝丈夫	いづこも同じ――虐げられて居る 中國労働者の文化施設	4面	
青森県××青年団員	飢餓戦上の東北から	4面	通信員より

神戸・××丸 海上通信員	海上にもサークルが出来た	4面	通信員より
	読者諸君へ 編集部から	4面	
	通信員募集	4面	
	懸賞問題	4面	
『演劇新聞』第7号（1932年1月1日発行）			
	全世界プロレタリア劇團の演劇デモ！ 国際労働者演劇同盟の第二回演劇オリンピックアード 最初のゴールは二月十五日 今夏八月十五日を目標に	1面	
	發禁・押収・檢束を蹴つて俺達の文化聯盟は進むー刊行される四雑誌ー『われら少年』『われらのグラフ』『働く婦人』『大衆の友』	1面	
	大入袋	1面	
島公靖画	『赤いメガホン』〔漫画〕戦ひはこれからだ	1面	
永島一、加納博史画	落語 夫婦喧嘩	1面	
	瀕死の歌舞伎を團十郎の名で盛返す？ー松竹苦肉の一策ー	2面	
	千田是也釋放 ブル新の報道はデマ 今後はプロットの爲に！	2面	
	プロットのマークがいよいよ出来たぞ！	2面	
	中部地方支部も創立總會 勇敢に闘ひぬかれた	2面	
	雪と闘ひながら再建の道を進む宮城前衛劇團	2面	
	兵庫縣下を驚かした洲本デモ事件の真相 押収のプロ映畫奪還の爲神戸全線座員數名檢束	2面	
	東京で初めての……朝鮮語の芝居 朝鮮語劇團の第一回試演成功 プロット・プロキノも助演で	2面	
堀田元夫	レヴィウの話	2面	
佐々木孝丸	歴史を語る 産聲は場末の寄席からー日本プロレタリア演劇史ー	2面	
	新刊紹介	欄外	
	一月五錢！仲間をふやせ！	欄外	
	謹賀新年 シュプレヒコール	3面	
村山知義	講座 『謹賀新年』の演出手引き	3面	

	一九三二年を闘ひ抜けと『赤いメガホン』は叫ぶ！――左翼劇場正月公演――赤色バラエティ十八景	3面	
	東京で好評だつた『風の街』關西で公演 『生きた解説』の新演出 新築地またまた巡回	3面	
Kanoh	連続漫画『芝太と演助』 浪花節聞くの巻	3面	
	『赤いメガホン』左翼劇場第22回公演	3面	
緒方宏	ソヴェート同盟の暦	4面	
全農東京府聯××支部 おいらの劇団	『おいらの劇団』だより	4面	通信員より
熊本の一教員	一教員の言葉	4面	通信員より
横浜・関正勝	同志よ！！ガンバロウぞ	4面	通信員より
巢鴨・池田生	ラヂオをきく 五郎の放送を聞いて感想を送る	4面	通信員より
愛知県吉田町C・M	南豫のデンマークから	4面	通信員より
市従××支部 S・I生	サークル便り	4面	通信員より
高田市××劇研究会	サークルで脚本朗讀をやる	4面	通信員より
	懸賞問題回答發表	4面	
	編輯局から	4面	
『演劇新聞』第8号（1932年1月15日発行）			
	〔写真〕左翼劇場『謹賀新年』 島公靖作『凶作地の農民を救へ』『プロットの歌』	1面	
須山計一画	俺達の赤色レビュー ブルのレビュー	1面	
島公靖	〔漫画〕連載『赤いメガホン』ボロをかくして出かけて見たが	1面	
栗原有蔵	落語 芝居の懸聲	1面	
	輝く勝利を目指して 國際的競演のスタート 二月十五日は迫る	2面	
	赤いメガホンで日に三百人動員 左翼劇場新年公演	2面	
	村山知義不當檢束さる 總會の席上から	2面	
	かんたんにやれる芝居の脚本を送れ	2面	

	舞臺からデマを飛ばす新興藝術派の狂態――正月のムーラン・ルージュ	2面	
	記事訂正	2面	
	内閣は變つたが……失業と飢饉の中に迎へる3Lデー	2面	
	懸賞問題回答發表	2面	
	日本プロレタリア文化聯盟活動基金五千圓募集	2面	
佐々木孝丸	歴史を語る 一分間社會劇――日本プロレタリア演劇史3――	2面	
	文化消息	欄外	
	一月五錢！仲間をふやせ！	欄外	
戸川静子、金須孝画	ゴム靴	3面	
千田是也	ドイツの労働者演劇	3面	
	『小さい同志』三月創刊號	3面	
	懸賞 プロットの歌を募る	3面	
	藪入の淺草めぐり うそ寒い空ツ風懷中は空景氣	3面	
	『プロット』二十三日發賣前金で申込み	3面	
	これが俺達の新聞だ！『文學新聞』『映畫クラブ』『美術新聞』『音樂新聞』	3面	
〔山田一〕	夜なべ	4面	
村山知義	夜なべ 上演手引	4面	
	『働く婦人』二月號 『大衆の友』二月創刊號	4面	
岩手・盛岡 福田芳雄	人形劇の公開をみる	4面	
東京・城南 ××電機 柴田演助	職場劇團の爲めに	4面	
F・M通信員	皆さんの健康を祈る	4面	
大阪 ××演劇サークル 高田生	俺達の通信	4面	
豊多摩刑務所で広瀬善四郎	大衆の中に！	4面	
	編輯局だより	4面	
	『プロレタリア文化』二月號	4面	
	〔アンケート用紙〕	4面	

	文化反動の嵐を衝いて建設の道を行く……おれ達の文化聯盟	1面	
	装甲列者を出す……大阪戦旗座十五日競演に	1面	
	凶作地の東北に又一つ新劇團——八戸前術劇場結成——	1面	
	かんたんにやれる芝居の脚本を送れ	1面	
島公靖	〔漫画〕連載『赤いメガホン』プロレタリアの一票はどこへ？	1面	
田村木馬	——掛合——漫画踊り	1面	
	『大衆の友』	1面	
	晴れのIATBデー 二月十五日を目指して！——プロットの準備なる	2面	
	各地劇團の競演 準備活動白熱化す 東京支部を皮切りに	2面	
	国際演劇の縮圖 演劇資料展開催	2面	
	中國の兄弟も一緒に演藝大會を開催『銀杏クラブの夕』	2面	
	朝鮮語劇團の……目覺ましい躍進ぶり……	2面	
	横濱青年劇場の旗上げ公演禁止	2面	
	演藝團のニセ物箱根山中に出現	2面	
	『金色夜叉』を改作して上演する 鶴岡文化クラブ	2面	
佐々木孝丸	歴史を語る 日本社會主義同盟——日本プロレタリア演劇史（4）——	2面	
	新刊紹介	欄外	
	一月五錢！仲間をふやせ！	欄外	
島公靖	『泥棒』	3面	
中村栄二	『泥棒』上演手引	3面	
山田一	『夜なべ』に就いて	3面	
村山知義	講座『生きた新聞』の書き方（續）	3面	
澤村貞子	倉庫の中の芝居……3Lデーに……	3面	
	凶作地のプロキノ巡回隊から 左翼劇場・新築地を待つてゐる 雨龍・砂川村の農民たち『不在地主』で有名な蜂須賀農場	4面	
凶作地の一貧農	凶作地へ來た勞大黨員 思想善導の浪花節を	4面	
城西・Aサークル	辨當風呂敷の幕で人形芝居をやつた	4面	
東京中部デパート生	店員に軍事劇をやらせるデパート	4面	

兵庫県 S生	映畫従業員の聲	4面	
	『働く婦人』 『小さい同志』 『プロレタリア文化』	4面	
鍛冶俊二	芝居をやつた経験	4面	
	編輯局だより	4面	
	〔アンケート用紙〕	4面	
『演劇新聞』 第10号 (1932年2月15日発行)			
	國際演劇デー特輯號〔写真〕左翼劇場の稽古 メザマシ隊のシユプレヒ・コール 『ユンゲ・ガルデ』 から送られた同劇團の旗 新築地劇團 『文化曲馬團』 左翼劇場『(赤い花火)の人々』	1面	
	國際労働者演劇同盟 國際演劇デー萬歳！	1面	
	演劇の同志が足並み揃へて演劇運動の大示威！IATBの旗を掲げて	2面	
	職場の兄弟の喊聲のなかに東京支部競演開始 二月十五日を記念して	2面	
	新築地劇團が三千圓基金募集	2面	
	檢閲の缺に刻まれたプロット演劇展 十五日から東京新宿で	2面	
	太平洋沿岸諸國の文化團體の挨拶週間 三・一五を記念して	2面	
	公演を決行した鶴岡文化クラブ	2面	
	『大衆の友』が創刊された！	2面	
	プロット加盟記念 朝鮮語劇團近郊公演に！	2面	
佐々木孝丸	歴史を語る『種時き社』の頃――日本プロレタリア演劇史(5)――	2面	
	『文學新聞』 『映畫クラブ』 『美術新聞』 『音樂新聞』 『プロ科學』 『カマラード』	欄外	
	一月五錢！仲間をふやせ！	欄外	
在ベルリン 秋庭訳	ITABデー シユプレツヒコール	3面	
村山知義	ITABデー ――上演手引――	3面	
久保栄訳	ITABの歌	3面	
岩崎昶	トーキーの話	3面	
	『小さい同志』	3面	

	かんたんにやれる芝居の脚本を送れ	3面	
	投票観迎	3面	
	『ソヴェートの友』二月號發賣中	3面	
	『プロット』三月號	3面	
徳永直、赤城健画	めしーー日露戦後の思ひ出ーー	4面	
仙台消費組合 S・S生	プロットの芝居を観たおれたちの感想	4面	通信員より
名古屋 渡辺××郎	『太陽のない街』を観る	4面	通信員より
神奈川県小田原 K・T生	ピクニックで自作の芝居を	4面	通信員より
神奈川県 佐×政×	『演新』への希望	4面	通信員より
松本生	『漫畫踊り』のあやまり	4面	通信員より
田中清玄	獄中通信 プロレタリアートの文化の問題	4面	
	『プロレタリア文化』『働く婦人』『大衆の友』	4面	
	編輯局だより	4面	
	〔アンケート用紙〕	4面	

『演劇新聞』（号外）第11号（1932年2月28日発行）

	農村の兄弟へ！諸君の爲めの芝居を！！	1面	
	公演場所と日時	1面	
	配役と筋書 和田勝一作『土地に闘ふ』 八田元夫作『飢饉』 島公靖作『農民を救へ』 佐々木孝丸作『荷車』	1面	
	メザマシ隊 ピクニックに、集會に、爭議にいつどこへでも	1面	
	日本プロレタリア演劇同盟の現勢	2面	
	豫備脚本の筋書 新城信一郎作『プロ裁判』 三好十郎作『首を切るのは誰だ』	2面	
小野宮吉	文化聯盟の結成と其の當面の問題	2面	
	『演劇新聞』	2面	

『演劇新聞』第12号（1932年3月1日発行）

	労働者・農民を戦争へ駆りたてる戦争宣傳の芝居連続的に上演！ レビュー・琵琶・浪花節に	1面	
	『大衆の友』三月號・發賣	1面	
鹿地亘作、赤城健画	小説『小さいプロレタリア』	1面	
	新築地劇團公演『暴風』『アメリカの仲間』	1面	
	全国に亘つて戦ひ抜かれた國際プロレタリア演劇デー 東京支部の歴史的會合	2面	
	大戦争レビュー『世界に告ぐる』 ニュースのレヴユウ化の正體	2面	
	騙されるな東北の兄弟 日本聯合婦人會の凶作地巡回公演	2面	
	興行資本家企み 浅草と新宿で入場料値下	2面	
	『國際婦人デー』を前に『働く婦人』の催し！ 皆んな築地へ押しかけやう！	2面	
	宗教宣傳劇を叩き潰せ！『親畿上人』大阪で上演	2面	
	軍部に對して相濟まぬとて禁止	2面	
	汎太平洋文化團體 挨拶週間迫る	2面	
	メーデーを中心に文化祭の計畫	2面	
	『働く婦人』三月號・發賣 『プロレタリア文化』	2面	
佐々木孝丸	歴史を語る『種蒔き社』の頃（續き）――日本プロレタリア演劇史（6）――	2面	
	第三回プロレタリア演劇研究所募集	欄外	
	東京左翼劇場吹込レコード發賣	欄外	
	『プロキノ』日本プロレタリア映畫同盟機關誌創刊	欄外	
	一月五錢！仲間をふやせ！	欄外	
島公靖	赤い頭布と皮のジャケツ ソヴェートの婦人労働者	3面	
島公靖	上演手引 赤い頭布と皮のジャケツ	3面	
	かんたんにやれる芝居の脚本を送れ	3面	
	『大衆の友』三月號・發賣	3面	
京都 小野生	『演劇新聞』の編輯について	3面	
本所 岡本生	職場で唄ふIATBの歌	3面	
東京 永野芳夫	面白く具體的に！	3面	

	通信を募る	3面	
平野郁子	女工さんの集りへ	3面	
	『プロット』三月號	3面	
	『國際婦人デー』のために『働く婦人』のタベ	3面	
	舞臺寫眞〔取次販賣〕	3面	
八木隆一郎	芝居物語『暴風』	4面	
新潟県・吉野義一	農村貧者通信	4面	通信員より
浅草・小梅晋作	素敵だつたメザマシ隊	4面	通信員より
広島県 少年プロ吉	『プロット』の兄貴諸君へ！	4面	通信員より
	〔アンケート用紙〕	4面	
	編輯局だより	4面	

『演劇新聞』第13号（1932年3月20日発行）

	〔写真〕汎太平洋プロレタリア文化團體挨拶週間 新築地『アメリカの仲間』 同『暴風』 大阪戦旗座『装甲列車』	1面	
吉田俊夫	明治座の『勝敗』を観て	1面	
	『働く婦人』	1面	
	大成功だった新築地の長野公演、農民劇團の結成を助け	2面	
	大阪戦旗座壹千圓基金募集	2面	
名古屋赤塚・X27号	職場の劇團のニュースを！	2面	通信
	岡山前線座の兄弟	2面	
	天狗連の隠し藝にさんざめく 東京ミドリ・クラブの演藝大會	2面	
東京 山口凱洋	芝居好きの店員サークルを作るぞ！	2面	通信
東京、古谷良	感激した朝鮮語の芝居	2面	通信
	渡政のおつ母さんと語る 『暴風』は……とても面白かつた！	2面	
	〔お断り 佐々木『プロレタリア演劇史』再録〕	2面	
佐々木孝丸	歴史を語る『種蒔き社』の頃（續き）――日本プロレタリア演劇史（6）――	2面	
	『小さい同志』『大衆の友』『プロレタリア文化』	2面	

	第三回プロレタリア演劇研究所募集 ^{ママ}	欄外	
	東京左翼劇場吹込レコード發賣	欄外	
	『プロキノ』日本プロレタリア映畫同盟機關誌創刊	欄外	
	一月五錢！仲間をふやせ！	欄外	
島公靖	お袋	3面	
名古屋にて 皆川晃	革新劇場は――どうやって作られたか？	3面	
	かんたんにやれる芝居を書いて送れ	3面	
北海道十勝本別 吉本利行	もつとくわしい芝居の手引を	3面	
	『プロット』三月號	3面	
	左翼劇場メーデー準備四月公演『志村夏江』	3面	
石川房次郎	かけあひ 電車萬歳	4面	
XYZ生	東北の小さな町からアマチュア劇団の芽ばえ	4面	通信員より
神奈川県・KT生	ラシヤ紙のスポットで『夜なべ』を上演	4面	通信員より
新潟県 吉野義一	新潟の一寒村からプロットの兄弟に！	4面	通信員より
	通信を募る	4面	
城北 吉野寿夫	芝居漫畫の事	4面	通信員より
	おれたちの新聞『文學新聞』『美術新聞』『映畫クラブ』『音樂新聞』	4面	
『演劇新聞』第14号（1932年4月20日発行）			
	〔写真〕東京左翼劇場『志村夏江』 同『生きた新聞』 メーデー特号 東京演劇集團『乞食芝居』	1面	
永島一	芝居物語『志村夏江』	1面	
	文化聯盟の躍進ぶりにおびえて……支配階級の露骨な弾壓 だが我々は 屈しないぞ！暴壓を蹴つてメーデーへ！	2面	
	弾壓への逆襲として大衆的抗議運動へ！文化聯盟からの檄	2面	
	更に前進だ！プロットからも檄す	2面	
	暴壓に反対だとサークルの中から捲き起る抗議の聲	2面	

	『働く婦人』四月號發賣禁止 『プロレタリア文化』四月號發賣	2面	
	通信を募る	2面	
	プロキノ・メーデー記念公開	欄外	
	東京左翼劇場吹込レコード發賣	欄外	
	『プロット』四月號	欄外	
	一月五錢！仲間をふやせ！	欄外	
山形県・牧本進一	1932年のメーデー（讀者作品）	3面	
西郷謙二	『メーデー』演出手引	3面	
	大阪、京都、神戸の三都の劇團競演 出し物は『反響』	3面	
	北海道の長沼村に農民娯樂場 農民の手で作ったぞ	3面	
	暴圧に屈せぬ左翼劇場 メーデー準備公演	3面	
	かんたんにやれる芝居の脚本を送れ	3面	
	メーデーを記念に労働者クラブ開場 江東ミドリクラブの活動	3面	
	旅を終へた新築地、元氣で歸京	3面	
	三一劇場と朝鮮語劇團が改稱	3面	
	メーデーを期して演藝大會	3面	
	労働者が作った江東アカツキ	3面	
	福岡前衛劇團内に『移動突撃隊』生る	3面	
	メザマン隊近郊移動小公演 メーデー記念に	3面	
	『俺達の同志』（ウリトンム）五月一日創刊	3面	
	ベルリンのメーデーとアチプロ除	4面	
清水市・慶助生	村へ來た戦争芝居	4面	通信員より
鶴岡 須田秀雄	血の記念日の活動	4面	通信員より
（名古屋）新出来生	俺達の用意は出來たぞ！	4面	通信員より
長野県 安×公×	労農大衆黨のダラ幹相手の爭議團に俺達の芝居を！	4面	通信員より
日本×××工場 新田健	職場の問題を芝居に！	4面	通信員より
（東京）大友平洲	人形芝居の強味を生かせ！	4面	通信員より
京都 桑田英治	フアツシヨの暴露劇をやれ！	4面	通信員より

	住所通知を乞ふ	4面	
	編輯局だより	4面	
	『大衆の友』四月號が出た！	4面	
	〔アンケート用紙〕	4面	
『演劇新聞』第15号（1932年5月1日発行）			
	メーデー記念特輯号 〔写真〕ドイツの兄弟 市電の兄弟 東京左翼劇場の公演に押しかけた兄弟達 葬式行列の中での闘争的デモ	1面	
	メーデーを迎ふ	1面	
久板栄二郎	勝利の記録へ！ プロットはメーデーをどう戦つて来たか？	1面	
	通信を募る	1面	
	文化聯盟を大衆化させよう！ 暴壓反対運動とメーデー闘争とを通じて	2面	
	國際的抗議運動 ドイツの同志も抗議運動を起す	2面	
	中國の同志から日本政府へ抗議書を	2面	
	『俺達の同志』（ウリトンム）五月一日創刊	2面	
	靖國神社大祭と見世物小屋	2面	
	暴反闘争はどう進められてゐるか？ 諸君！ 直ちに着手しろ！	2面	
鎮南浦 ××生	朝鮮からも！	2面	
静岡 △△サークル	勝つたつもりか負けないぞ！	2面	
北海道××ドツク 井×猛×	サークルを擴大しよう	2面	
一サークル員	〔無題〕	2面	
	革命競争の中間ゴール 五月を闘ふ各地の劇團	2面	
	メーデーを目指して 名古屋前衛座『ロート・フロント』上演	2面	
	東京左翼劇場吹込レコード發賣	欄外	
	『プロット』五月號	欄外	
	『プロレタリア文學』五月號	欄外	
	一月五錢！ 仲間をふやせ	欄外	
島公靖	シュプレヒコール『列に加はれ！』	3面	

西郷謙二	上演手引『列に加はれ！』	3面	
メザマシ隊 沢村貞子	これなら俺にも出来らあ！さうとも！芝居は手軽に出来る	3面	
	『俺達と芝居』大阪地方版準備号生る	3面	
	弘前に出来た北方劇場	3面	
	メーデー準備公演は元気で闘つてみたぞ 東京前衛座と三・一劇團	3面	
	記事訂正	3面	
	『プロット』メーデー特輯五月號	3面	
	左翼劇場・新築地劇團 メーデー記念共同公演『大里村』『變な機械』	3面	
	『小脚本集』	3面	
	芝居物語 戦闘艦ポチヨムキン	4面	
永島一	鐵カブト製作基金募集『肉弾三勇士』劇 全國に巡回公演	4面	
岐阜県 農村通信員	青年と女學生の劇團が出来たぞ	4面	通信員より
信州 内田生	ブルジョア文化の暴露を望む！	4面	通信員より
名古屋 杉山直樹	國鐵従業員が職場で芝居を	4面	通信員より
京都 加積弥彦	『プロレタリア文化』四月號發賣 『大衆の友』四月號が出た！	4面	通信員より
	子供に出来る紙芝居	4面	
佐々木孝丸	紙芝居の感	4面	
山路登	編輯局だより	4面	

『演劇新聞』第16号（1932年5月15日発行）

	六月一日號から……紙面を擴大するぞ！紙代を一銭も滞納するな 全国的編輯に参加せよ	1面	
	荒れ狂ふ嵐の中でーメーデーが過ぎた！各地の劇團が如何に闘つたか、通信によって見よう	1面	
	翻る俺達のスローガン	1面	
黒石農民劇場通信員	自轉車で突撃隊編成	1面	
福岡通信員A	演新一部を回讀しながら	1面	
伊那町 安藤生	メーデーを二回やり直す	1面	

上飯田町 Y・Y生	芝居から村民大會へ	1面	
岡山 角南良三	『無産者の夕』を見て!	1面	
札幌市 山田幸作	三班に分けて活動する	1面	
神戸 全線座通信員	來年こそは最初の經驗を正しく生さう ^{ママ}	1面	
東京縫エクラブ 内田	五月一日・メーデー この日外國の同志達はどんな風に闘つたか?	1面	
	滿洲は樂土か?五郎の喜劇は語る	2面	
	東京まで来て繰られた三勇士	2面	
	不當彈壓に對し大審院へ抗議	2面	
	作家同盟の全國大會を見る	2面	
	演劇新聞の全讀者並にサークル世話役諸君	2面	
	喜劇王來朝 目覚めよ!チヤツプリン	2面	
	歴史を語る『トランク劇場』――日本プロレタリア演劇史(7)――	2面	
佐々木孝丸	『働く婦人』	2面	
	『プロット』六月號廿五日發行	2面	
	次號から新聞が大きくなるぞ!通信は活潑に、紙代は完納へ!	欄外	
	一月五錢!仲間をふやせ	欄外	
壺田滋	投稿戯曲 石炭に追はれる男達	3面	
	闘ふ『大里村』――メーデー公演――	3面	
	俺達の築地で芝居は續くぞ	3面	
	公演に研究所に 大阪支部活動開始	3面	
大阪 木原甫	朝鮮の元氣なピオニール達と	3面	
東京 静波清風	スコツプ持つ手で芝居を	3面	
	『我等のトム』村山のこと	3面	
	『大衆の友』	3面	
	左翼劇場六月公演『パン』	3面	
	一人でも多くの仲間を殖す爲にどんな具合に活動して來たか?(各地通信)	4面	
海上 壺田滋	二三の經驗 サークルを如何にして作り、組織して行くか	4面	

山梨県 KS生	敬老會を通じて青年達を組織	4面	
長野県 加積弥彦	暴露しちまへムジナとダラ幹	4面	
青森県赤い鎌劇團 渡辺正之助	苦しがつた團長、青年團主催の娛樂會	4面	
(東京) 田村用一	友達のおばさんを築地の芝居へ	4面	
	『プロレタリア文化』四月號發賣	4面	
	編輯局だより	4面	

『演劇新聞』第17号（1932年6月3日発行）

	I・A・T・Bは俺達に呼びかける！脚本を作る革命競争だ！プロレタリア劇作家は直ちにペンを執れ外國の同志に負けるな！	1面	
	時事問題 ファシスト社會ファシストを打倒せよ	1面	
	キルシヨン作『パン』物語 左翼劇場六月公演	1面	
	素晴らしく進行中の演劇五ヶ年計畫	1面	
	暴壓の嵐の中に開はれる共産黨公判 サークル總動員で傍聴に押しかけろ	1面	
	新映畫紹介 静かなるドン	1面	
	文化聯盟の新事務所確立	1面	
	朝鮮文の演劇雑誌『演劇運動』生る	1面	
	全農全國會議派から『大里村』の批判	1面	
	『日本資本主義發達史講座』	1面	
	彈壓をぐんとはねのけて文化聯盟擴大中央協議會が六月十九日築地小劇場で開かれる、俺達の力で守らう！	2面	
	市村座焼失 苦闘に立つ前進座六月は寶塚に進出	2面	
	メーデー闘争の延長だ 福岡前衛劇團では小公演を計畫してる	2面	
	プロット各地方支部の總會が迫つた	2面	
	演新地方版の準備が京都で着々と進んでゐる	2面	
	同志よ聴け！現實劇場の芝居	2面	
	名古屋の同志は集れ 演劇研究所開講	2面	
	軍事劇専門の太陽團を見る 在郷軍人會後援で淺草へのさばり出る	2面	

	『志村夏江』が大阪の諸君と握手するぞ 七月中旬戦旗構成共同公演	2面	
	舞踊・人形・芝居 岡本文彌の新内もあつて成功した三團體共同公演	2面	
	青森縣八戸町で三劇團競演	2面	
	新しく脚色した『太陽のない街を』 ^{ママ} 京都でも公演準備中	2面	
	浅草へ進出する新築地劇團『太陽のない街』を十日間	2面	
	福岡前衛劇團維持員を募る	2面	
	京都移動隊 隊名募集中	2面	
東京 山村正夫	プロットを歌ふ	2面	
	デマに迷はされるな	2面	
	芝居見物『赤いやつとこ』メザマシ隊の大公演	2面	
プロット 出版部	『小脚本集』	2面	
	『美術新聞』月二回発行	2面	
	プロレタリア文化號外リーフレット	2面	
	『働く婦人』六月號が出る	2面	
	『プロレタリア文学』六月號豫告	2面	
あかつき座文藝部 入江伸吉	『プロ古道具屋』――移勤用脚本――	3面	
メザマシ隊 吉原顕人	俺達の講座 安くて、簡単に顔を作る方法	3面	
	自立劇團めぐり其一 七つのサークルから生れた江東あかつき座	3面	
	みんなでやろう！プロレタリア遊戯『首切り反対』（『働く婦人』より）	3面	
	涙の喜劇俳優の正體	3面	
豊多摩・北原幸子 市ヶ谷・小野宮吉	獄中からの通信	3面	
	大阪戦旗座の『友の會』に入れ	3面	
	『救援ハウス』とは？みんなで後援して立派に育て上げよう！	3面	
	逸話 仕事はアメリカ式にやれ！	3面	
	小脚本集の原稿募集	3面	
青森地方農民劇団 渡辺正之西	詩 森山啓選 古時計（文学新聞から）	3面	

	左翼劇場から	3面	
	月刊『建設のソヴェート同盟』第二号が出た！	3面	
	東京左翼劇場六月公演『パン』	3面	
	『プロレタリア文化』五六月合併号	3面	
八田元夫	演劇時評『新派』横行を見る	4面	
宮城 桜井甫	ストライキ應援で即席でやったシユプレ・コール ^{ママ}	4面	
新潟県 齊木軍衛	暴壓反対だ！	4面	
	築地座は轉落する	4面	
	横濱青年劇場は第二回の公演へ！	4面	
	投稿戯曲に就て	4面	
	ドイツ 同志藤森は語る ベルリンの赤色レビュー	4面	
丸山義二	通信文の書き方＝文學新聞から＝	4面	
	朝鮮のピオニールが朝鮮語で『プロ床』を	4面	
東京 野崎倉二	おれらの芝居（自立劇團の歌）	4面	
一失業者	留置場で芝居を見た	4面	
福岡 秋田隆	春祭に俺達の芝居を！	4面	
神戸市 御崎友志	造船所内に自立劇團の芽	4面	
秋田 宮本生	黒石の活動が知りたい	4面	

『演劇新聞』第18号（1932年6月15日発行）

	日本プロレタリア文化聯盟擴大中央協議會のための特輯號	1面	
	社説 闘争の文化か？奴隷の文化か！	1面	
國祭労働者演劇同盟日本支部。 日本プロレタリア演劇同盟常任 中央執行委員會。『コツプ擴大 中央協議會』對策委員會。	コツプ擴大中央協議會を大衆の壓力で闘へ！十九日は築地小劇場へ！俺 達の力の結集を示！	1面	
プロット東京支部執行委員會	東京地方の同志よ 諸君の手で守れ、闘へ……中央協議會を成功させろ	1面	

	さあ革命競争だ！！コツプ五千圓基金募集カンパに應じよう！	1面	
	プロット扱ひの基金發表	1面	
	〔画〕犠牲者とその家族を大衆的に救援しよう！基金・激勵文を送れ！	1面	
	我等の『トム』同志村山知義	1面	
	輝やける指導者 同志蔵原惟人！	1面	
	日本プロレタリア文化聯盟 第三回中央擴大協議會傍聴券	1面	
	見よ！盛り上る國際的暴壓抗議運動の波を！	2面	
IFA中央協議會書記長フリツツ・ビシヨツプ	全世界の文化反動と大膽に勇敢に闘はう！	2面	
『ソヴェート友の会』國際委員會	ドイツ 干渉から手を引け	2面	
革命的作家・芸術家同盟に代つて ヴァイアン・クウチュリエ	フランス プロレタリア文化の同志諸君を救へ	2面	
國際労働者救援會中央委員會書記 シュルツ	峻烈に抗議する！	2面	
獨逸赤色救援會 中央書記局 寄名 ミユツラー	有害なる計畫を粉碎せよ！	2面	
ウイリー・ミュンツエンベルグ	ドイツ 吾々の答へはかうだ！	2面	
獨逸労働者演劇同盟全國指導部 アルトウール・ピーク	決議	2面	
東大演劇同好會	抗議文	2面	
	『プロット』六月號	2面	
	『トム』のかみさん籌子さんと語る	2面	犠牲者家族訪問
	同志寺田靖夫のおふくろさんと語る	2面	犠牲者家族訪問
	われらの文化聯盟を守るタ	2面	
プロット出版部	『小脚本集』	2面	

『演劇新聞』号外（1932年6月21日発行*）

*発行日は第19号一面題字下の記載による。

	コツプを守れ暴壓反対と大衆的逆襲の大デモ わが文化聯盟擴大中央協 談會實質的に公然と開催	1面	
	開會後三分間で計畫通り中止解散 野蠻な彼等の暴行	1面、2面	
	プロットの犠牲者約八十餘名だ	2面	
国祭労働者演劇同盟日本支部 日本プロレタリア演劇同盟	コツプ擴中協へのプロットのメツセージ 暴壓への抗議文	2面	
(巢鴨) 吉田太一 (××時 計工場) 浜時雄 吉本武夫	抗議文	2面	
	プロット扱ひの基金發表	2面	
	『演新』は月二回發行 一部三錢・一月五錢	2面	
	即時通信員となって活發に通信しろ！直接讀者になれ、滞納紙代は直ちに完納！	2面	

『演劇新聞』第19号 (1932年7月20日発行)

	火花 コツプ擴中協の成果を八・一デーに集中せよ	1面	
	八月を期して國際反戰會議 全世界の進歩的藝術家立ち上る	1面	
	六月廿六日 プロット支部總會 東京・大阪で同時に開催	1面	
	同じ日に大阪地方でも	1面	
	八・一を挟み反戰劇 プロット東京支部革命競争中間競演	1面	
	革命競争の話 サークル間の革命競争はどんな風にやつたらいいか	1面	
豊多摩にて・村山知義 豊多 摩・小野宮吉 七月五日豊多 摩で・松尾哲次 (矢口文吉)	獄中から	1面	
『赤いメガホン』	ベルリンの『赤いメガホン』から〔新築地劇団あて〕	1面	
	國際的反戰闘争の日、八・一デーは迫つた！諸君用意はいいか？用意はいいか？	1面	
八田元夫	戦影	2面	
	全讀者諸君に訴へる！『演新』を財政難から救へ！	2面	

	時の話題	2面	
	愈よ出るぞ演新京都版	2面	
長野県 加積弥彦	國鐵サークルに演藝部が創立	2面	
上海戯劇電影通信社	上海より	2面	
新潟県 小海直一	農村から お盆に爆弾三勇士	2面	
東京地方中部地区学生代表者会議	抗議文	2面	
札幌 通信員	『労働者の夕』小樽ゼネスト五週年記念	2面	
東京土木建築労働者静波	あく迄頑張れ	2面	
	他同盟便り PEU『新略稱ヤツプ』	2面	
	新刊紹介 小脚本集(發禁) 『プロレタリア文化の問題』	2面	
東京左翼劇場 原泉子(談)	座談會からストライキへ!	2面	
	全國の自立劇團紹介 延びて行く俺達の芝居	2面	
	IATB オリンピアーデモスコー派遣一プロット東京支部革命競争中間競演 新築地劇團『導火線』 左翼劇場『鍛冶屋の歴史』 三・一劇團『カイゼルの兵士』	2面	

『演劇新聞』号外(1932年8月1日発行)

	八月一日、反戦デー迫る!すべての同盟員、サークル員は反戦闘争に参加せよ!	1面	
	八・一反戦デーを闘つて文化聯盟を守れ!	1面	
国際プロレタリア演劇同盟 (テアインテルン)日本支部 日本プロレタリア演劇同盟常 任中央執行委員会	全世界の同志諸君に告ぐ!団結して反戦闘争を進めよう!	2面	
	大衆的壓力で前衛の重刑に抗議しろ	2面	
	ブル新聞のデマにのるな!	2面	
	八・一デーを期して文化聯盟へ基金を送れ	2面	
	『演新』は月二回發行。一部三錢	2面	
	每號發禁・直接讀者になれ	2面	

	通信や申込みは直ちに『演劇新聞』発行所へ	2面	
『演劇新聞』第20号(1932年8月25日発行)			
	火花 ゴマカシ『救済』戦争準備の議會打倒 サークル員は一人のこら ず青年デーの闘争に参加しろ!	1面	
	十月十五日、モスコの國際労働者演劇同盟の世界大會に準備せよ!派 遣する代表を支持しろ!千五百圓の基金に應ぜよ!	1面	
	脚本檢閲に現はれたる戦争強行の陰謀 青年デーを目掛けて逆襲だ	1面	
東京通員 安田真次	抗議	1面	
	國際労働者演劇同盟をテアインテルン=今後 プロットはかう呼ぶ	1面	
名古屋通信員	プロレタリア文化講演會 開會二分にして解散	1面	
	青年デーを中心にサークルはどんな活動をしたらいゝか?	1面	
	ドイツの婦人アチプロ隊『赤い喇』から挑戦狀	1面	婦人欄
	ソヴェート婦人同志からの手紙	1面	婦人欄
	左翼劇場公演『中国湖南省』	1面	
壺田滋	推薦作品 俺達の祖國を守れ	1面	
大沢幹夫	白い道——青年デーのために——	2面	
大沢幹夫	演出手引『白い道』直ちに役立てろ	2面	
新潟県通信員 小山進一	愛國心なんかちつともない!	2面	
小樽通信員 中西亀次郎	北海道でも競演 小樽で果敢に闘ふ	2面	
京都支部伏見地区通信員 大 井正夫	反動劇衛生芝居『最後の勝利』	2面	
劇場通信員 木山銃吉	横濱青年劇場移動班の最近	2面	
神奈川通信員 秋×千×子	八・一デーに聞いた出征兵士の話	2面	
プロット農村突撃隊B班	突撃隊日記 嵐を衝いて	2面	
八木隆一郎	演劇時評『日本の戦慄』を見る	2面	

	プロット犠牲者一覧表	2面	
	通信員申込用紙	2面	
	通員氏名第一回発表	2面	
	諸君！『演劇新聞』の維持会員となつてくれ！	2面	
	編輯局から	2面	
	プロット組織部編輯『組織問題ABC』	2面	
	日本プロレタリア演劇同盟機關誌『プロット』七・八合併號	2面	
	プロット廿錢文庫	2面	
	演新を財政難から救ふものは諸君以外にない。一部三錢の紙代を正確に拂ひ込め！	2面	

『演劇新聞』第21号 → 『プロット』9月臨時号（1932年9月20日発行）

『演劇新聞』第22号（1932年11月10日発行）

	大衆的基礎の上に立ち第二革命競争へ！オリムピアードは延期された	1面	
	プロレタリア演劇・音楽の國際的進出を見よ「江志村夏」 ^{ママ} 「全線」「おいらの春」等々	1面	
	第二回プロット擴大中央執行委員會を終へて	1面	
	是非改作したかつたと同志村山からのたより	1面	
	第二次革命競争は十一月七日から五月一日までだ 大衆的に参加しろ！	1面	
	火花 革命記念日をスタートに	2面	
	^{ママ} 十月七日の「プロ文化の夕」當日になって禁止さる	2面	
	ソヴェート友の會を支持しよう	2面	
	元氣な少年劇團 近く第一回公演	2面	
	同伴者劇團の躍進	2面	

	獄中から〔松尾哲次より〕	2面	
	前衛に加へられた死刑に等しい極悪刑 無罪要求の叫び愈よ高まる	2面	
プロット札幌支部準備会 小樽地区全同盟員 青年劇場全劇場員 サークル員一同	北海道から	2面	
	左翼劇場十一月公演『逆立つレール』『朝川炭坑』	2面	
江東あかつき座 村上史朗	連載講座 一一強力な武器としての一一紙芝居の話	3面	
	帝國主義戦争に對して戦争を！一一反戦世界大會詳報一一	3面	
	出版部から	3面	
	文化聯盟結成されて一週年、我々は更に躍進しよう！仲間を工場農村に殖さう！	3面	
アメリカ合衆国労働者演劇同盟	抗議文	3面	
	ソヴェートの同志から通信を求めて来たぞ！	3面	
	次號は廿五日發行・發刊一週年紀念號だ。諸君！紙代をすぐ完納せよ！	3面	
八木隆一郎	演劇時評 九代目團十郎遠追 歌舞伎の大デモ・歌舞伎座の十一月興行	4面	
札幌通信員 野口孝一	北海道水害の慘狀！長沼村の水害	4面	
金属・神奈川通信員 井上淳子	「芝浦製作所」にプロットの旗を立てよう！	4面	
新潟県通信員 小山進一	自立劇團を作るぞ	4面	
	通信員係から かふ云ふ通信を期待する	4面	
	編輯部通信	4面	
『演劇新聞』第23号（1933年1月28日発行）			
青森県 赤い鎌劇団 渡辺政之助	脚本 田舎の人	1面	
	マルクスレーニン主義の普及宣傳週間 マルクス五十年祭近づく	1面	
	一月十八日の夜淺草を歩く 共産黨事件解禁の日	1面	
永島一	芝居物語『機關庫』大澤幹夫原作 一一左翼劇場新春公演一一	1面	
	火花 『國際的革命演劇の十日間』を迎える	2面	

	サークル革命競争 すぐ狼火を擧げろ 加はれこの競争！ =もう始まつてみるぞ =	2面	
静岡通信員 松原甲明	正月のピツクニツク	2面	
	プロット維持員になれ	2面	
	通信員諸君の活潑な活動を促進させるために	2面	
	一月二十一日から二月五日までを「出版物防衛週間」として三百圓基金募集中だ プロ演劇「演新」の定期刊行と強化のために直ちに基金に應ぜよ	欄外	
園池公功（談）	建設へ進む演劇 = ソヴェート劇團土産話	3面	
	演藝大會に参加せよ 國際演劇十日間記念だ	3面	
東京通信員 高飛	忘年會から文化クラブを！	3面	
	専門劇團員のサークル配屬	3面	
	戯曲賞 よい脚本に 締切は五月一日	3面	
	ニギヤカダツタコドモのユウベ	3面	コドモラン
	子供の座談會	3面	コドモラン
	農民『教化』の『日本藝道聯盟』とは？	3面	農民欄
新潟通信員 小山進一	救農土木事業の正体	3面	農民欄
アカツキ座 村上史朗	講座 紙芝居の話（その二）	4面	
	築地小劇場の改築計畫進む	4面	
	プロット東京支部總會	4面	
	横濱の新築地と熱海事件 見よこの横暴	4面	
	少年文化運動にも暴壓	4面	
	平野郁子を除名	4面	
	出版部から新人の力作『機關庫』	4面	
	出版物防衛カンパのために 三百圓には、残り二百七十圓十錢	4面	
	左翼劇場新春公演『機關庫』	4面	
『演劇新聞』第24号（1933年2月15日発行）			
	火花 革命演劇の國際的十日間 モルトデー来る	1面	

	昨年より今年へ モルトの旗は進む 世界の同志と腕を組んで	1面	
	世界の仲間 鐵の腕を組んで進む 戦列を守る幾千萬――モルト世界情勢――	1面	
染谷格	演劇時評 職業俳優の問題	2面	
	集まれ固まれ職場の藝人 素人演藝大會に申込殺到	2面	
	今年こそは是非代表を派遣しよう 再び作られた後援會	2面	
	最後まで緊張が大切 出版部防衛カンパ報告	2面	
泉直哉	ソヴェート俳優の日常生活	2面	
	民族演劇の欄 國境の柵を越えて作らう東亞委員會！	3面	
	芝居・歌・踊り これぞ東亞の誇――民族演劇のター――	3面	
東京支部 高飛	日本に於ける民族演劇の現勢	3面	
	揺れる芝居國「團結こそ希望」と因襲を破つた歌舞伎爭議	3面	
	あの道この道	3面	
三枝吾郎	辻説法 アチプロ隊のプラン	4面	
	諸君の地方は――プロット全國現勢――	4面	
北海道小樽青年劇場通信員	元氣で行かう！俺達は若いアチプロ隊だ	4面	
	通信活動のために	4面	
	次號豫告 豫定突破の特輯號	4面	
『演劇新聞』第25号（1933年3月11日発行）			
	小林多喜二追悼號	1面	
	火花 同志小林の勞農葬へ！	1面	
	同志小林多喜二の死を諸君の闘争に生かせ！	1面	
東京左翼劇場	復讐を誓ふ	1面	抗議
東京メザマシ隊	犠牲者の口となつて	1面	抗議
神田△△△△△△ 有志一同	幾十倍の力となつて	1面	抗議
プロット「國際的十日間」関西公演全員會議	監視總監へ 關西からの抗議電文	1面	

プロット「国際的十日間」関西公演全員会議	お母さんへ 關西からの電文	1面	
	「沼尻村」上演 新築地の追悼公演	1面	
	同志小林の略歴	1面	
	赤い隅 一分間の黙禱	1面	
	同志小林の母の言葉を聽け この眞實を疑ふか？	1面	
	恨みの日・三月十五日・小林多喜二の勞農葬に集れ！	欄外	
室井慶治	黒き嵐——同志小林を悼む——	2面	
プロレタリア演劇国際的十日間記念「素人演芸大会」「極東民族演劇の夕」合同批判会	抗議 屍を越えて！	2面	
岡山全線座通信員 秋山英作	兵營を狙ひ射ち	2面	
長崎通信員 辻正夫	村の演藝會に動員三千人！	2面	
プロット「国際的十日間」関西公演全員会議	作家同盟へ關西から打電す	2面	
国際革命演劇同盟日本支部 日本プロレタリア演劇同盟	小林のお母さんへ 奪はれたは一人 後を繼ぐのは百萬！	2面	
	婦人欄 婦人の手で劇團を！	2面	
〔第三回全国大会議案書〕（1931年5月）			
	〔目次〕	〔表紙〕	
プロット中央執行委員会	一九三〇年度に於ける活動の一般的報告	P. 1~8	
	大阪戦旗座報告	P. 9~11	プロット加盟各地劇團報告
	京都青服劇場報告	P. 11~13	プロット加盟各地劇團報告
	名古屋前衛座報告	P. 13~14	プロット加盟各地劇團報告
	松江プロレタリア劇場報告	P. 14~15	プロット加盟各地劇團報告
	左翼劇場活動報告	P. 16~17	プロット加盟各地劇團報告
プロット中央執行委員会提出	一九三一年度に於ける同盟活動の一般的方針（草案）	P. 18~25	

〔革命競争ニ關スル財政部ノ指令／プロット本部費納入額一覽表〕（1932年8月（推定））

プロット常任中央執行委員会 財政部	革命競争ニ關スル財政部ノ指令	〔表〕	
	プロット本部費納入額一覽表（1931年11月――1932年7月）	〔裏〕	

日本プロレタリア演劇同盟 第二回擴大中央委員會報告（1932年9月18日）

日本プロレタリア演劇同盟常 任中央執行委員会	はしがき	P. 1	
	日本に於ける革命的演劇運動の現勢とその任務――テアインテルン世界 大會に於けるプロット現勢報告並びにプロット第二回擴大中央委員會に 於ける常・中・委一般報告――	P. 2～46	

演劇運動の新しき發展のために（1934年2月1日発行）

	〔目次〕	P. 1	
久坂栄二郎	プロレタリア演劇の不振を如何に打開するか？――プロット第四回大會 以後に於ける活動並に活動方針の批判と同盟當面の任務――	P. 2～54	
池田清二	土木技手を學ぼう！！運動の打開の爲の特に東京支部に關する諸問題に ついて――	P. 55～72	

中央劇場上演目録史（1926年2月～1934年4月）

	中央劇場上演目録	(P. 1～10) * *ノンプル無し	
--	----------	------------------------	--

〔同盟解散に關する決議／プロットの現状／宣言〕（1934年7～8月頃（推定））

日本プロレタリア演劇同盟	同盟解散に關する決議	P. 1～5	
プロレタリア演劇同盟常任中 央委員会	プロットの現状	P. 5～8	

日本プロレタリア演劇同盟第
四回拡大中央委員会

宣言*

*雑誌『テアトロ』第1巻第4号（1934年8月号）より複製・再録。

P. 9